

## 第4章 在宅サービス利用者実態調査

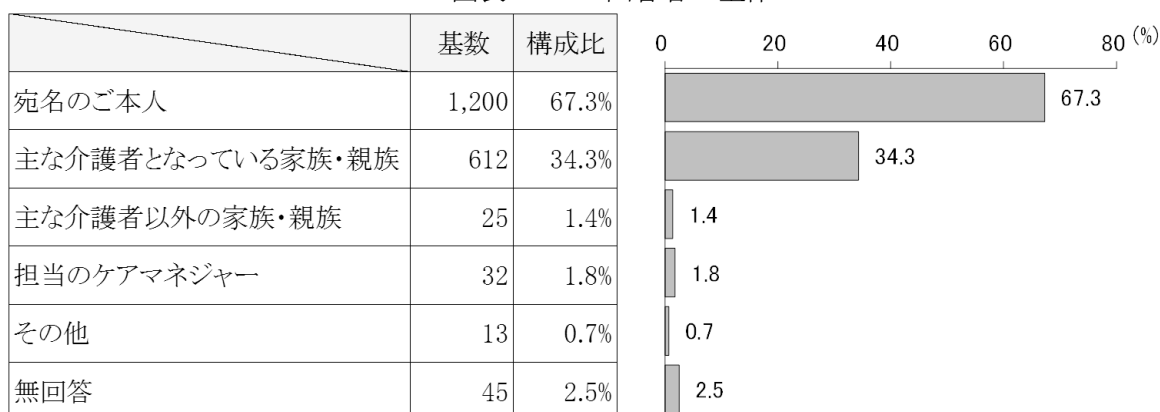


## 1. 基本属性

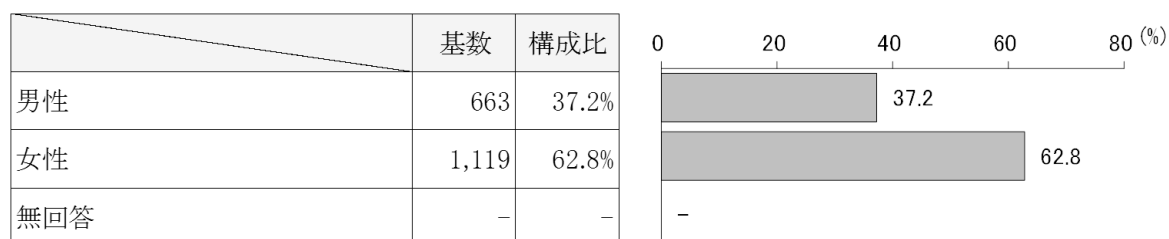
### (1) 回答者

問1 現在、このアンケートにご回答をいただいているのは、どなたですか。  
(あてはまるものすべてに○)

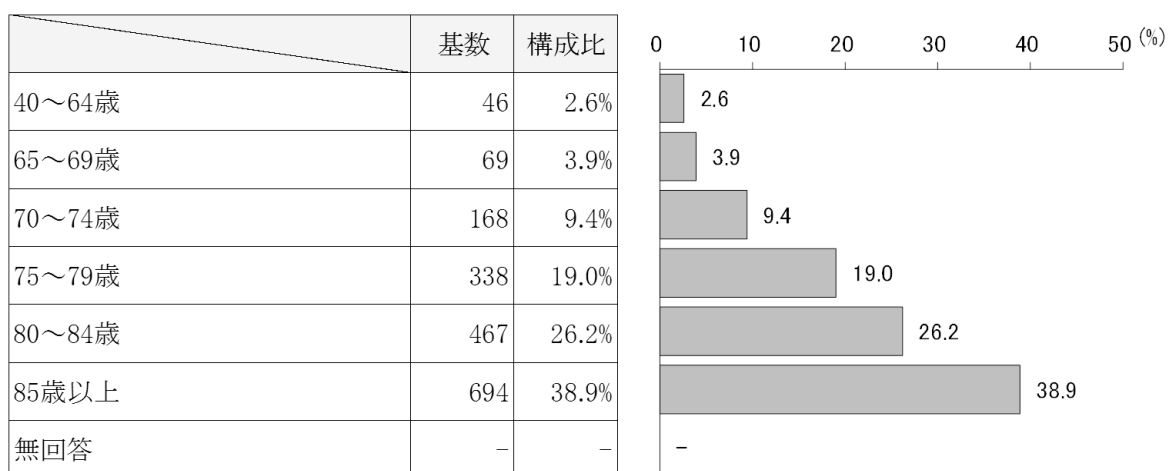
図表1-1-1 回答者 全体



図表1-1-2 性別 全体

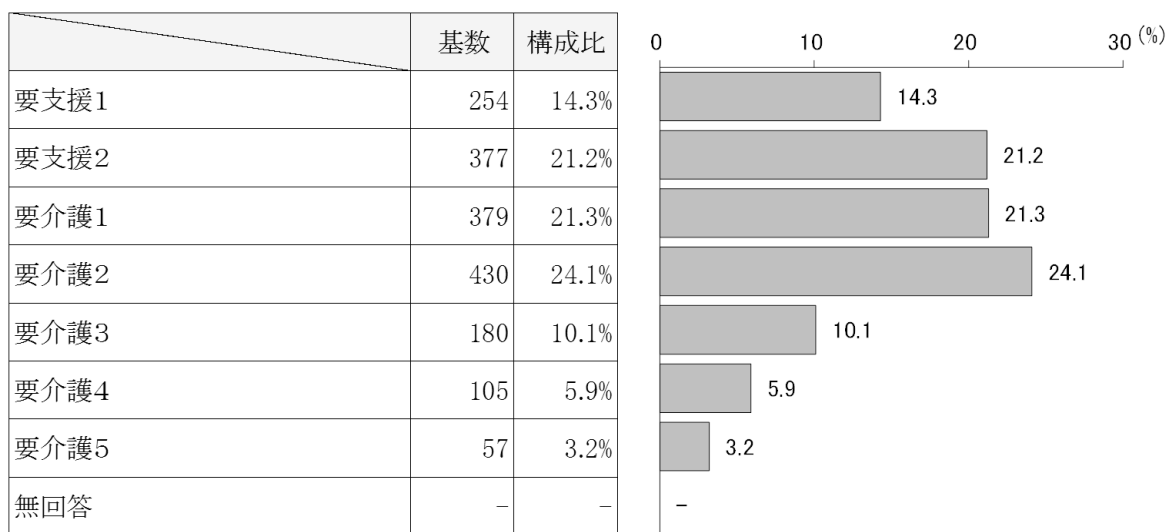


図表1-1-3 年齢 全体



第4章 在宅サービス利用者実態調査

図表1-1-4 要介護度 全体



図表1-1-2 回答者 性・年齢別

		n	40歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳以上	無回答
	全体	1782	2.6	3.9	9.4	19.0	26.2	38.9	-
性別	男性	663	3.0	5.3	12.4	19.9	31.2	28.2	-
	女性	1119	2.3	3.0	7.7	18.4	23.2	45.3	-

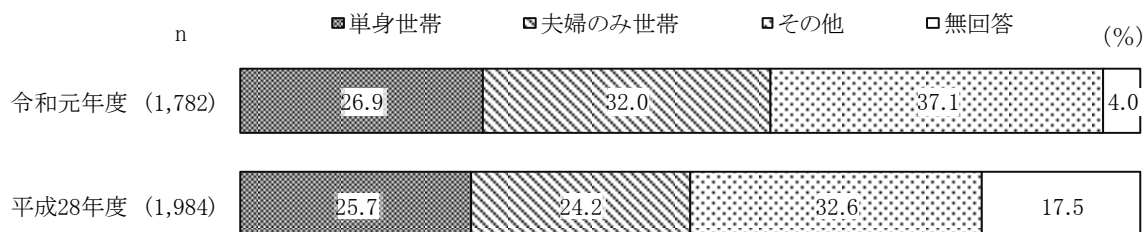
性別にみると、男性は「80～84歳」(31.2%)が最も高く、以下「85歳以上」(28.2%)、「75～79歳」(19.9%)の順で、女性は「85歳以上」が45.3%で最も高く、以下「80～84歳」(23.2%)、「75～79歳」(18.4%)の順となっている。

## 2. あなた自身のことについて

### (1) 家族構成

問2 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

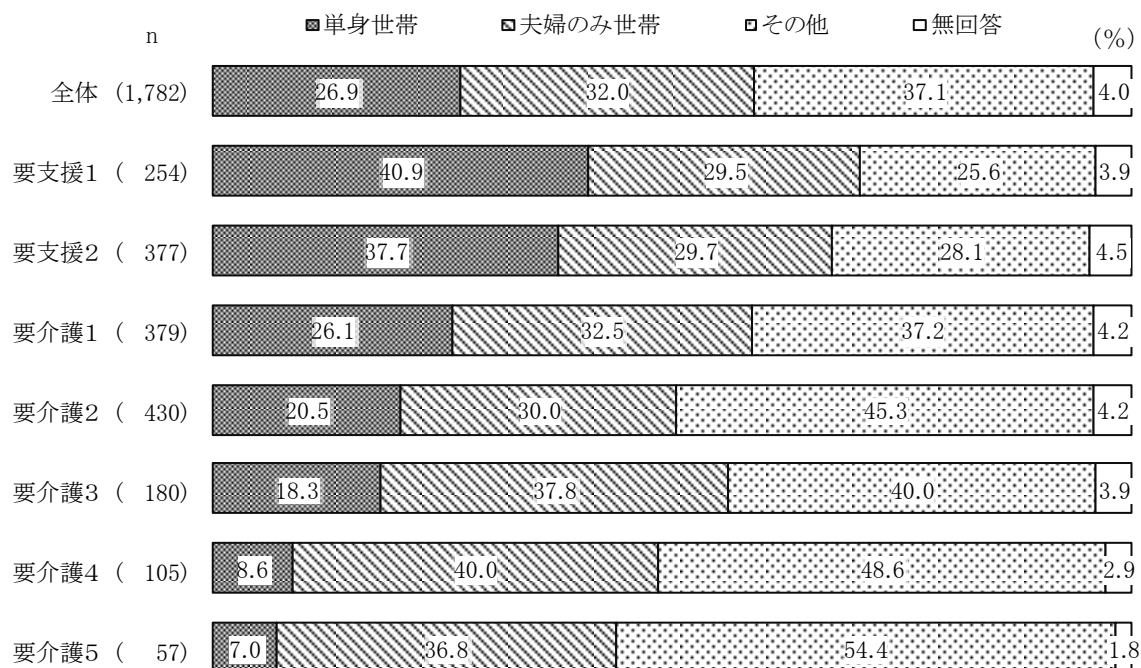
図表2-1-1 家族構成 全体



家族構成については、「夫婦のみ世帯」(32.0%)が最も高かった。以下、「単身世帯」(26.9%)となっている。

前回調査と比較すると、「単身世帯」が1.2ポイント、「夫婦のみ世帯」が7.8ポイント、「その他」が4.5ポイント高く、「無回答」が13.5ポイント低くなっている。

図表2-1-2 家族構成 要支援・要介護度別

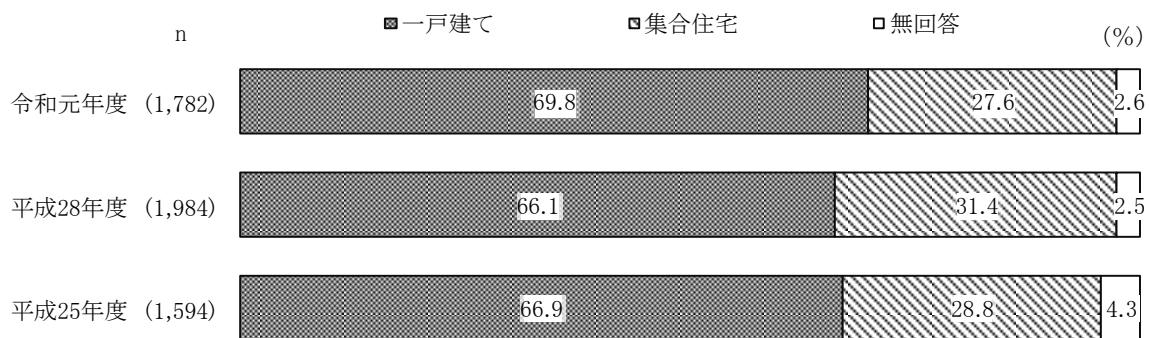


要支援・要介護度別にみると、「単身世帯」が最も高いのは要支援1の40.9%で、以下、要支援2(37.7%)、要介護1(26.1%)となっている。「夫婦のみの世帯」は要介護4が40.0%で最も高く、次いで要介護3(37.8%)、要介護5(36.8%)となっている。「その他」は要介護5が54.4%で最も高く、次いで要介護4(48.6%)、要介護2(45.3%)となっている。

(2) 居住形態（一戸建てか集合住宅か）

問3 あなたのお住まいは、一戸建てまたは集合住宅のどちらですか。（○は1つ）

図表2-2-1 居住形態（一戸建てか集合住宅か） 全体



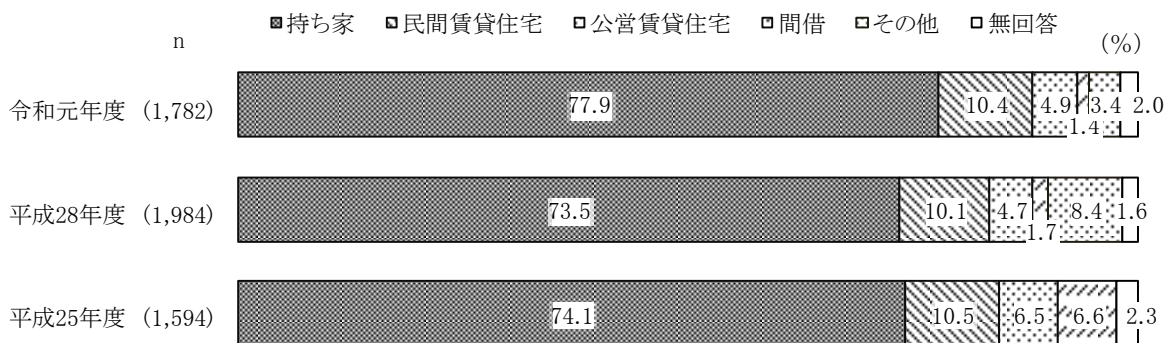
居住形態（一戸建てか集合住宅か）については、「一戸建て」（69.8%）が最も高かった。以下、「集合住宅」（27.6%）となっている。

前回調査と比較すると、「一戸建て」が3.7ポイント高く、「集合住宅」が3.8ポイント低くなっている。

(3) 住宅の種類

問4 あなたのお住まいは、つぎのうちどれですか。(〇は1つ)

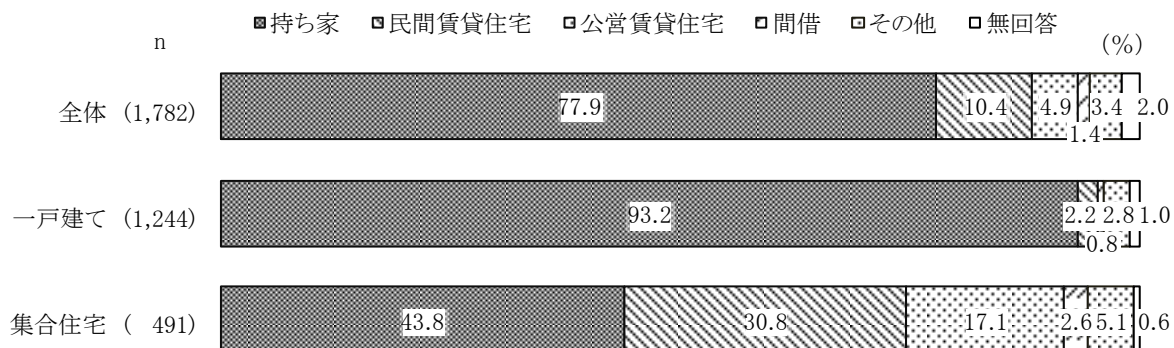
図表2-3-1 住宅の種類 全体



住宅の種類については、「持ち家」(77.9%)が最も高かった。以下、「民間賃貸住宅」(10.4%)、「公営賃貸住宅」(4.9%)、「その他」(3.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「持ち家」が4.4ポイント高く、「その他」が5.0ポイント低くなっている。

図表2-3-2 住宅の種類 居住形態別

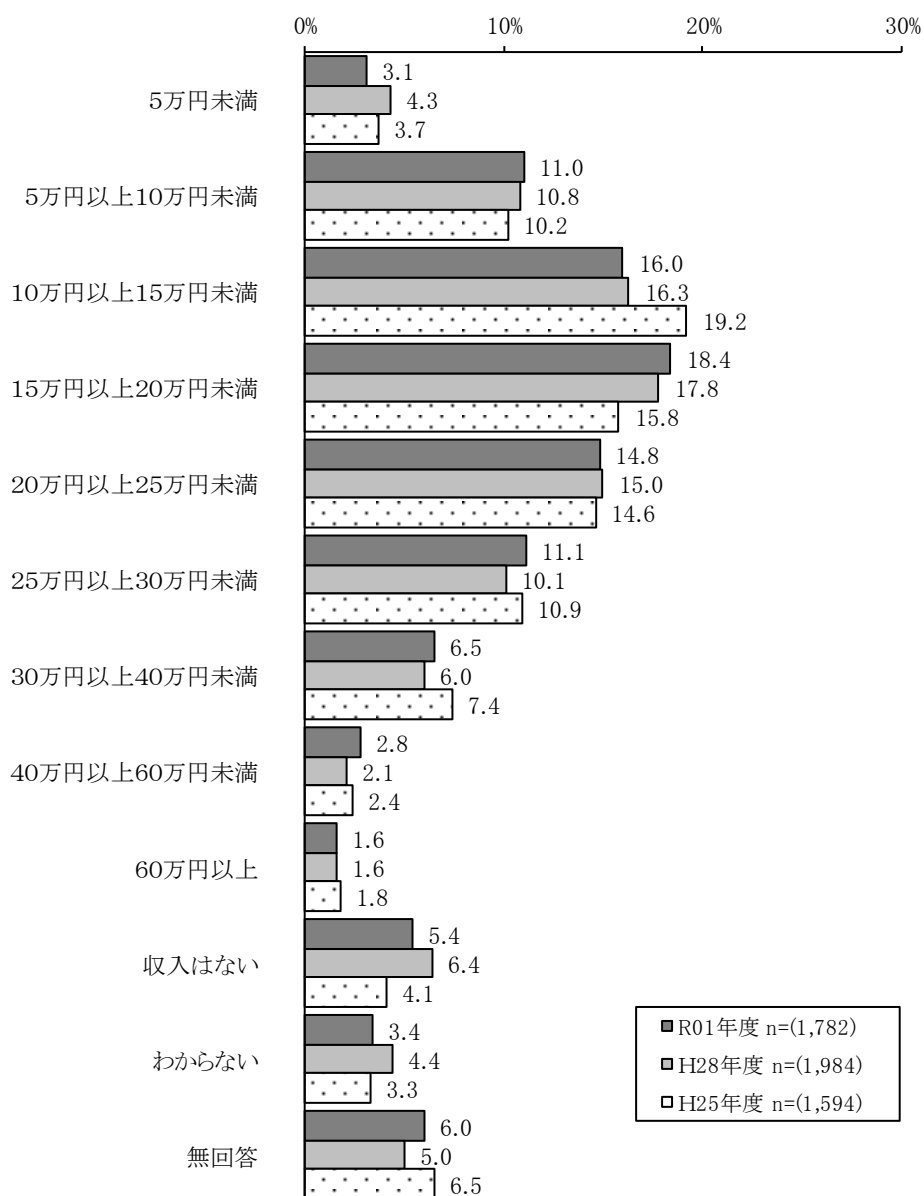


居住形態別にみると、一戸建ては「持ち家」が93.2%を占めている。これに対し、集合住宅は「持ち家」が43.8%、「民間賃貸住宅」が30.8%、「公営賃貸住宅」が17.1%などとなっている。

(4) 1か月あたりの平均収入額

問5 あなたがた夫婦（あなた）の収入をすべて合計すると、1か月当たりの平均額（ボーナスも含む）は、おおよそいくらくらいですか。（○は1つ）

図表2-4-1 1か月あたりの平均収入額 全体



1か月あたりの平均収入額については、「15万円以上20万円未満」（18.4%）が最も高かった。以下、「10万円以上15万円未満」（16.0%）、「20万円以上25万円未満」（14.8%）、「25万円以上30万円未満」（11.1%）となっている。

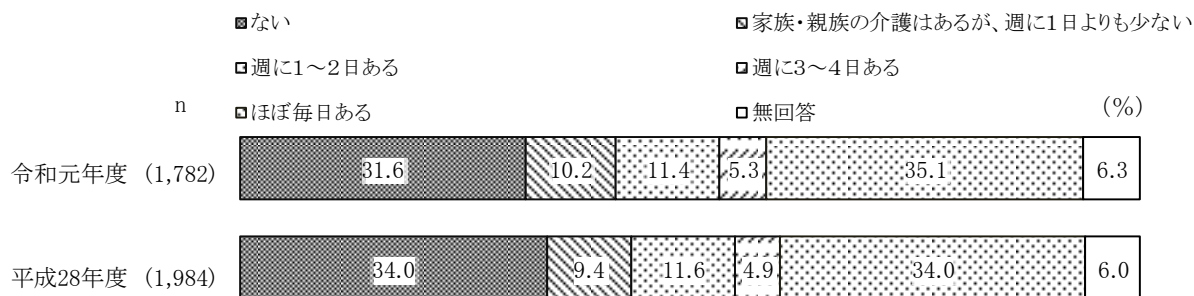
前回調査と比較すると、「25万円以上30万円未満」が1.0ポイント高く、「5万円未満」が1.2ポイント、「収入はない」が1.0ポイント低くなっている。



(5) 家族や親族の介護頻度

問6 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子供や親族等からの介護を含む）。（〇は1つ）

図表2-5-1 家族や親族の介護頻度 全体



家族や親族の介護頻度については、「ほぼ毎日ある」（35.1％）が最も高かった。以下、「ない」（31.6％）、「週に1～2日ある」（11.4％）、「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」（10.2％）となっている。

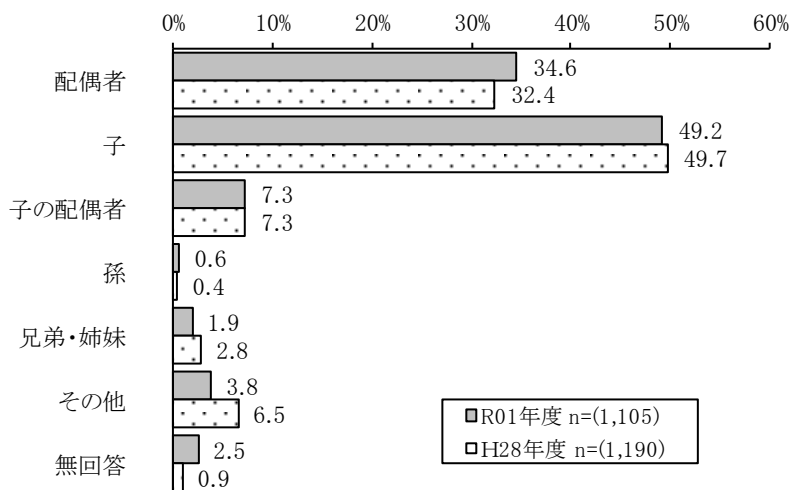
前回調査と比較すると、「ほぼ毎日ある」が1.1ポイント高く、「ない」が2.4ポイント低くなっている。

### 3. 主な介護者について

#### (1) 主な介護者

問7 主な介護者の方は、どなたですか。(〇は1つ)

図表3-1-1 主な介護者 全体



主な介護者については、「子」(49.2%)が最も高かった。以下、「配偶者」(34.6%)、「子の配偶者」(7.3%)、「兄弟・姉妹」(1.9%)となっている。

前回調査と比較すると、「配偶者」が2.2ポイント高く、「その他」が2.7ポイント低くなっている。

図表3-1-2 主な介護者 性別

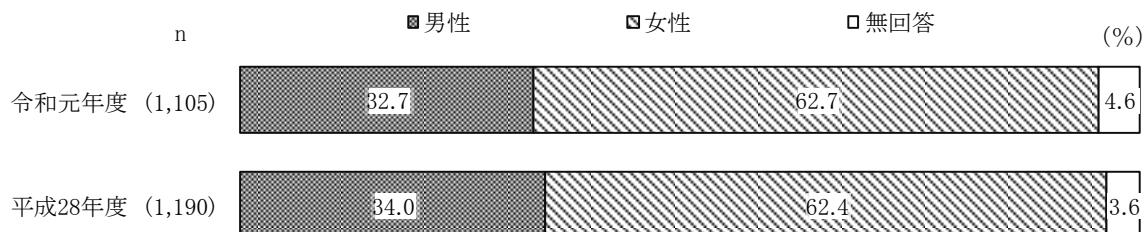
		n	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
	全体	1105	34.6	49.2	7.3	0.6	1.9	3.8	2.5
性別	男性	397	57.4	28.2	4.5	-	2.8	5.0	2.0
	女性	708	21.8	61.0	8.9	1.0	1.4	3.1	2.8

性別にみると、男性は「配偶者」が57.4%で最も高く、次いで「子」(28.2%)となっている。これに対し、女性は「子」が61.0%で最も高く、次いで「配偶者」(21.8%)、「子の配偶者」(8.9%)となっている。

(2) 主な介護者の性別

問8 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)  
 なお、未記入のままお進みいただいてもかまいません。

図表3-2-1 主な介護者の性別 全体

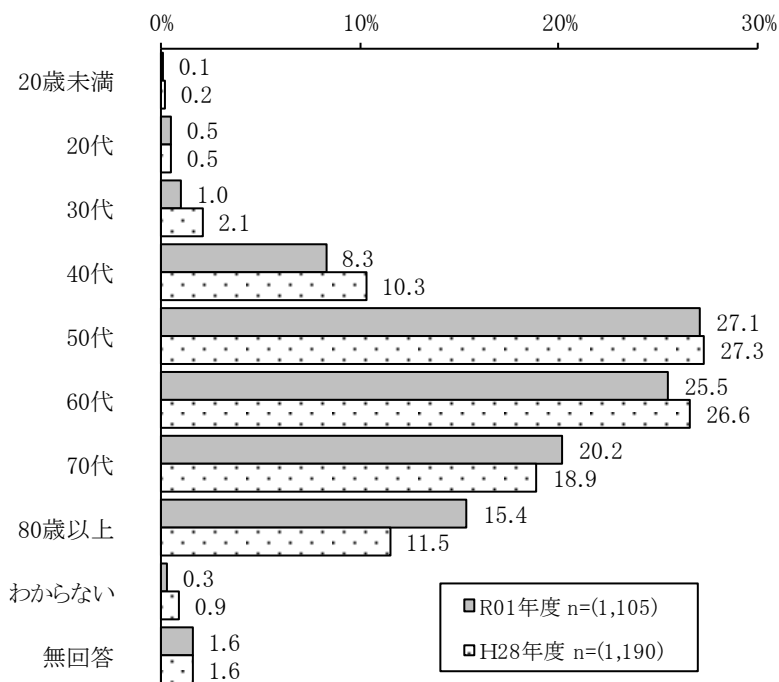


主な介護者の性別については、「女性」は62.7%、「男性」は32.7%となっている。  
 前回調査と比較すると、「男性」が1.3ポイント低くなっている。

(3) 主な介護者の年齢

問9 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

図表3-3-1 主な介護者の年齢 全体



主な介護者の年齢については、「50代」(27.1%)が最も高かった。以下、「60代」(25.5%)、「70代」(20.2%)、「80歳以上」(15.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「70代」が1.3ポイント、「80歳以上」が3.9ポイント高く、「30代」が1.1ポイント、「40代」が2.0ポイント、「60代」が1.1ポイント低くなっている。

図表3-3-2 主な介護者の年齢 年齢別

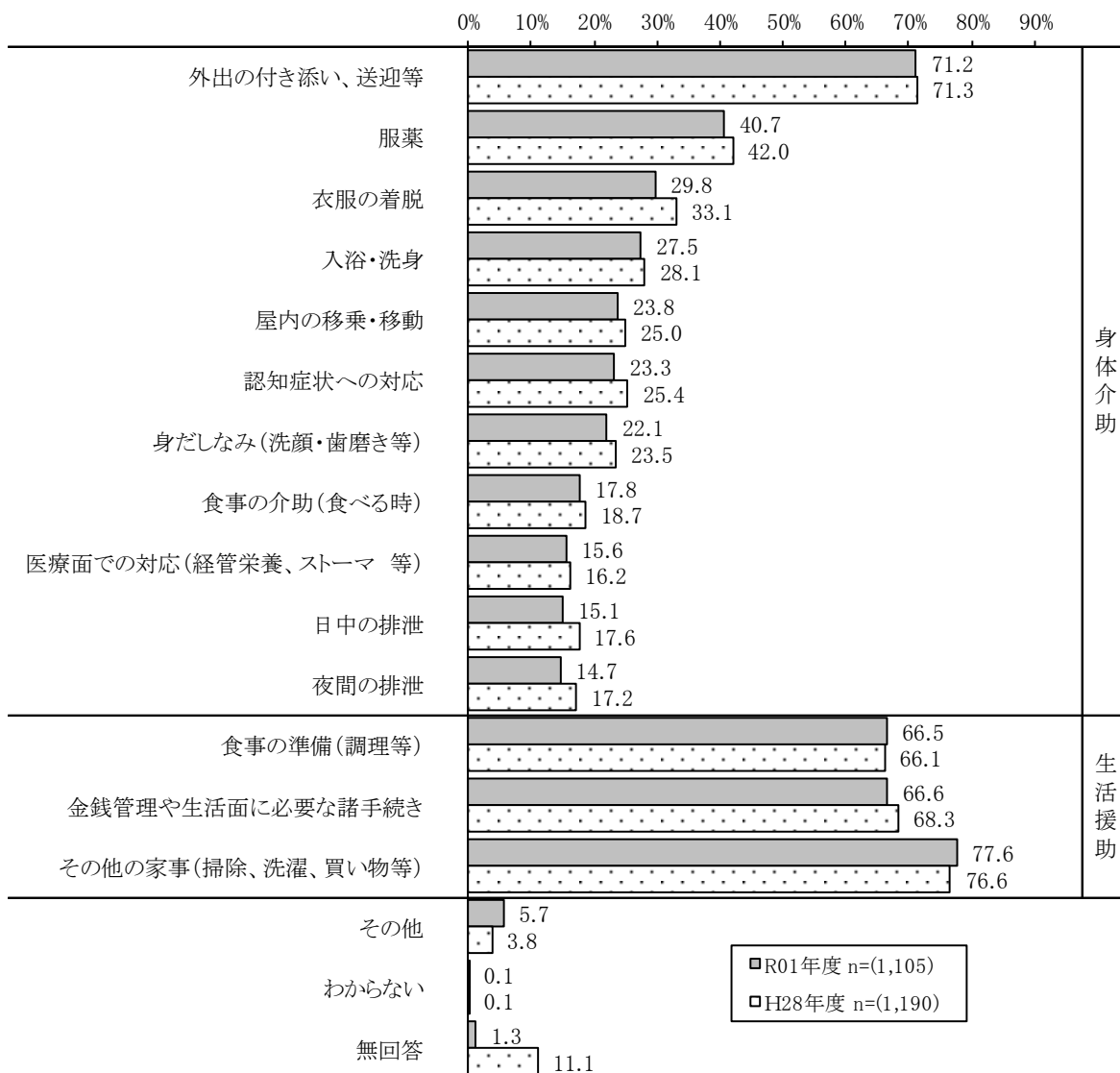
		(%)										
	n	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答	
	全体	1105	0.1	0.5	1.0	8.3	27.1	25.5	20.2	15.4	0.3	1.6
年齢別	40～64歳	35	-	2.9	5.7	11.4	20.0	34.3	11.4	14.3	-	-
	65～69歳	45	-	-	6.7	13.3	2.2	40.0	35.6	2.2	-	-
	70～74歳	94	-	-	4.3	13.8	3.2	25.5	46.8	4.3	1.1	1.1
	75～79歳	193	-	-	0.5	15.5	25.4	5.7	38.9	11.9	-	2.1
	80～84歳	253	0.4	0.4	-	11.1	39.1	5.5	14.6	26.5	0.4	2.0
	85歳以上	485	-	0.6	0.2	2.3	29.1	41.9	9.7	14.4	0.2	1.6

回答者の年齢別にみると、「50代」は80～84歳が39.1%で最も高く、次いで85歳以上(29.1%)、75～79歳(25.4%)の順となっており、「60代」は85歳以上が41.9%で最も高く、次いで65～69歳(40.0%)、40～64歳(34.3%)の順となっている。また、「70代」は70～74歳が46.8%で最も高く、次いで「75～79歳」(38.9%)、65～69歳(35.6%)の順となっており、「80歳以上」は80～84歳が26.5%で最も高く、次いで85歳以上(14.4%)、40～64歳(14.3%)の順となっている。

(4) 受けている介護の内容

問10 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。  
(あてはまるものすべてに○)

図表3-4-1 受けている介護の内容 全体



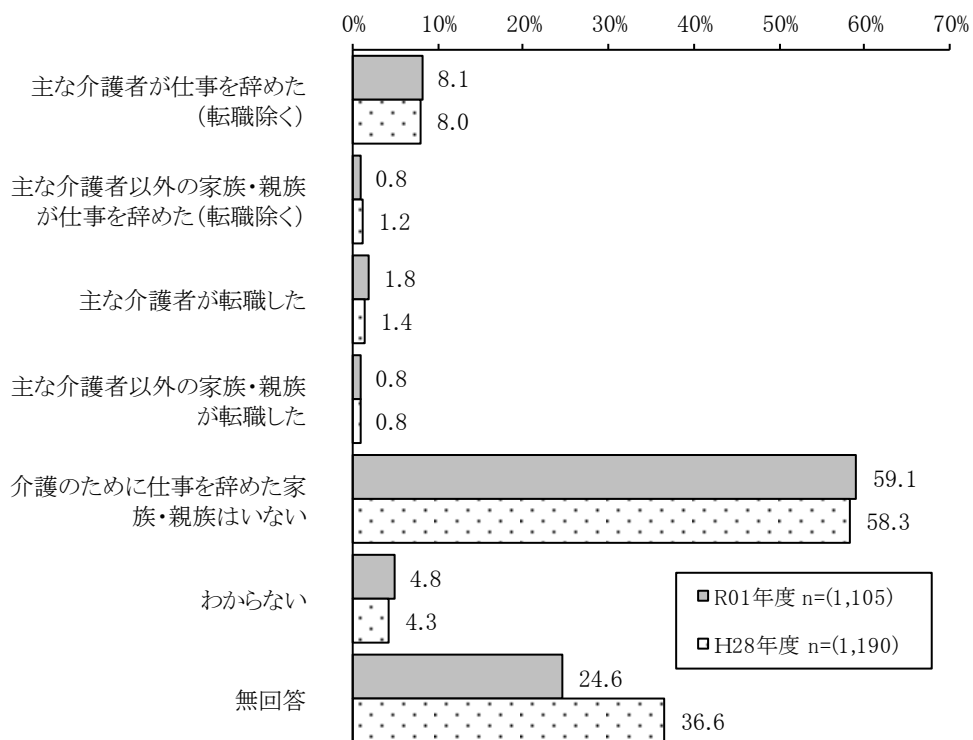
受けている介護の内容については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（77.6%）が最も高かった。以下、「外出の付き添い、送迎等」（71.2%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（66.6%）、「食事の準備（調理等）」（66.5%）となっている。

前回調査と比較すると、「衣服の着脱」が3.3ポイント、「認知症状への対応」が2.1ポイント、「日中の排泄」が2.5ポイント、「夜間の排泄」が2.5ポイント低くなっている。

(5) 家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人がいるか

問11 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。  
（あてはまるものすべてに○）

図表3-5-1 家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人がいるか 全体



家族や親族の中で介護を理由に過去1年の間で仕事を辞めた人はいるかについては、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」（59.1%）が最も高かった。以下、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（8.1%）、「主な介護者が転職した」（1.8%）、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」、「主な介護者以外の家族・親族が転職した」（ともに0.8%）となっている。

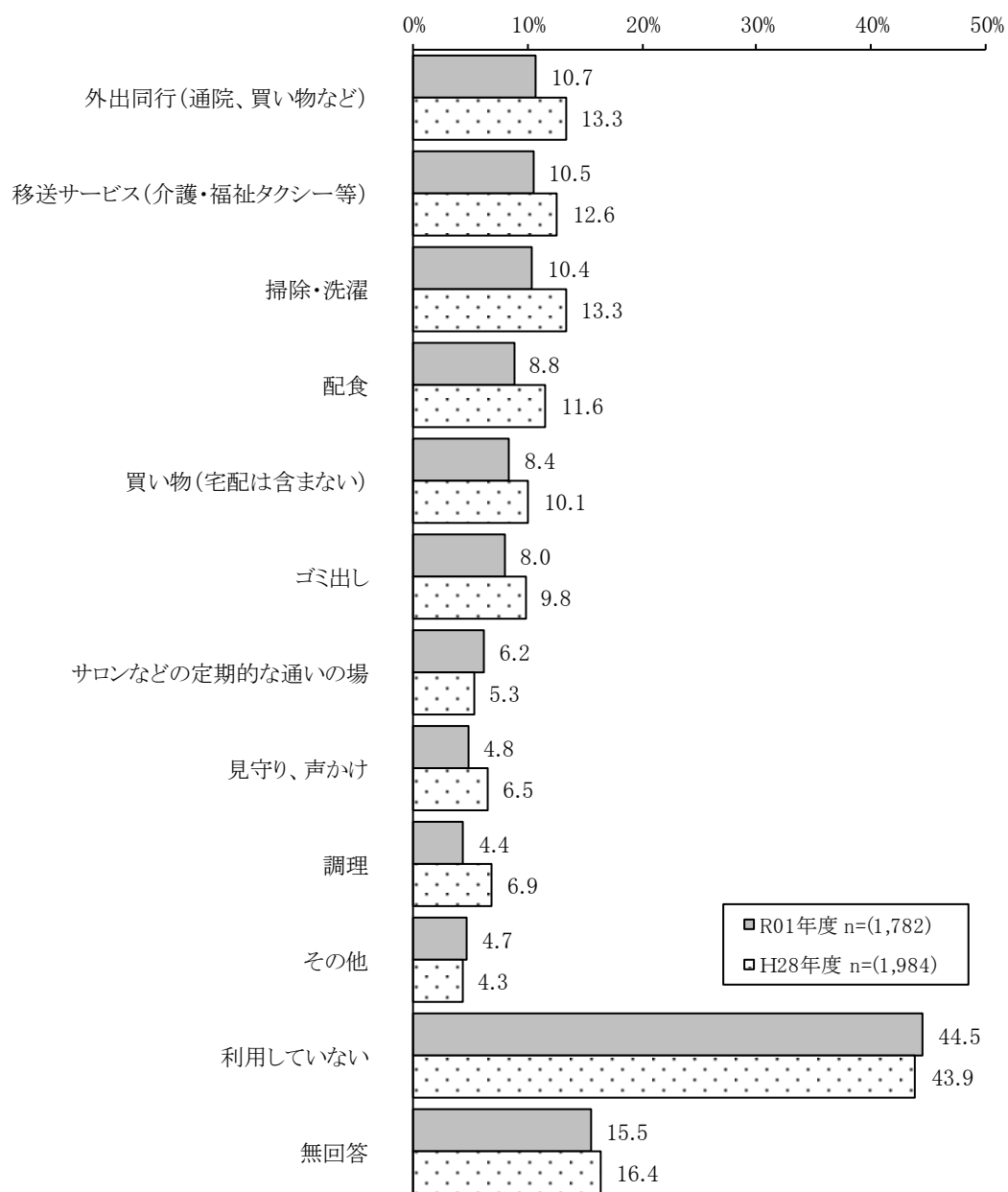
前回調査と比較すると、全般的な傾向はほとんど変わっていない。

## 4. 現在の在宅サービス利用者の状況について

### (1) 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

問12 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてご回答ください。  
(あてはまるものすべてに○)

図表4-1-1 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス 全体



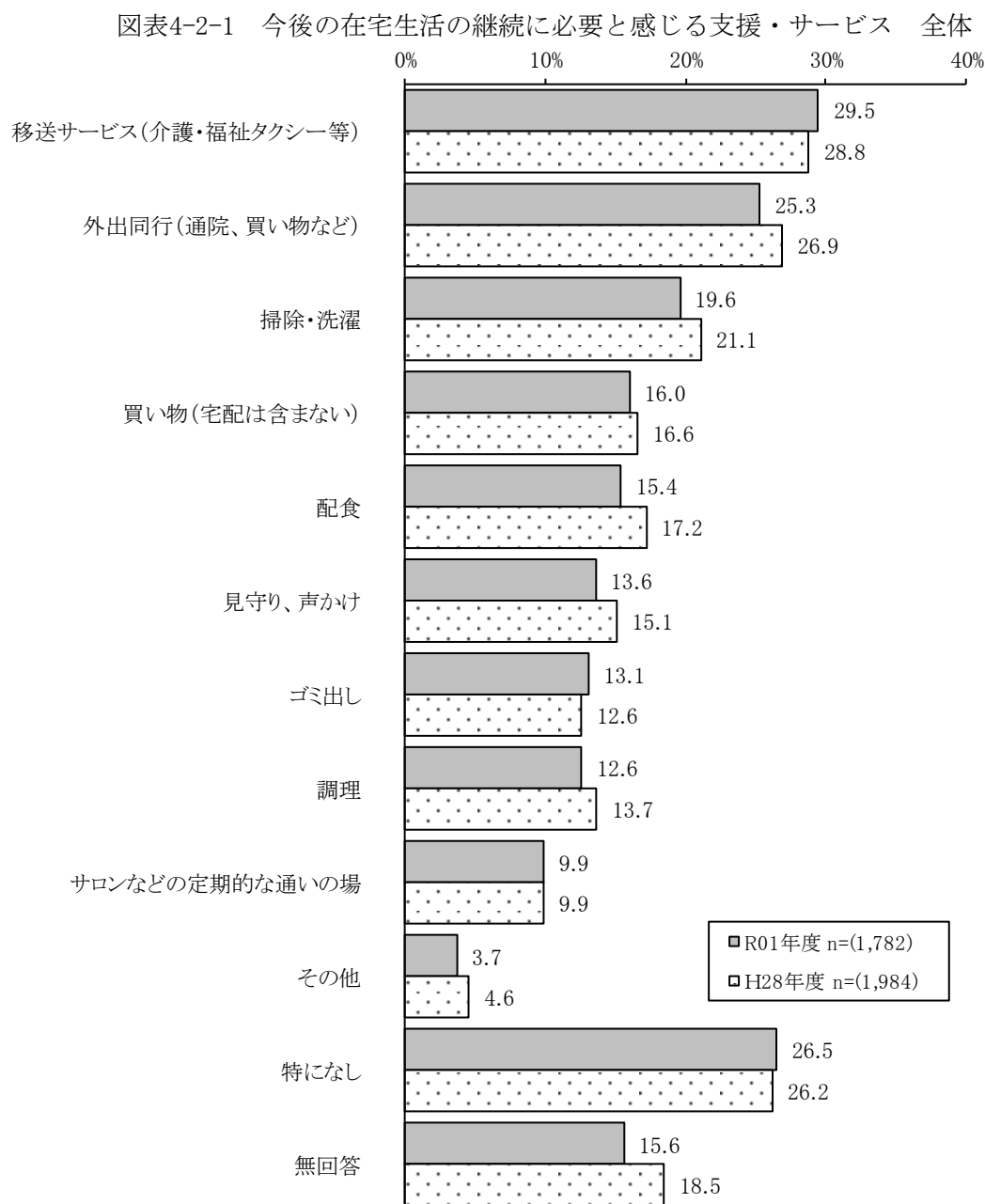
現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについては、「利用していない」(44.5%)が最も高かった。以下、「外出同行(通院、買い物など)」(10.7%)、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」(10.5%)、「掃除・洗濯」(10.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「サロンなどの定期的な通いの場」(0.9ポイント増)、「その他」(0.4ポイント増)を除き、1.7~2.9ポイント低くなっている。



(2) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問13 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。  
（あてはまるものすべてに○）



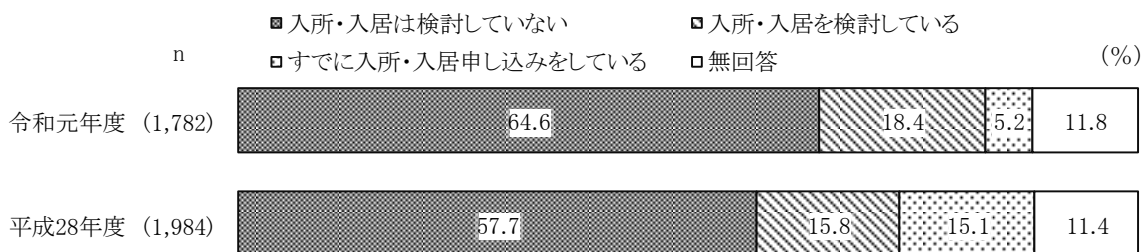
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（29.5%）が最も高かった。以下、「外出同行（通院、買い物など）」（25.3%）、「掃除・洗濯」（19.6%）、「買い物（宅配は含まない）」（16.0%）となっている。

前回調査と比較すると、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」(0.7ポイント増)、「ゴミ出し」(0.5ポイント増)、「サロンなどの定期的な通いの場」(増減なし)以外の支援・サービスが0.6～1.8ポイント低くなっている。

(3) 現時点での施設等への入所・入居検討状況

問14 現時点での施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(○は1つ)

図表4-3-1 現時点での施設等への入所・入居検討状況 全体



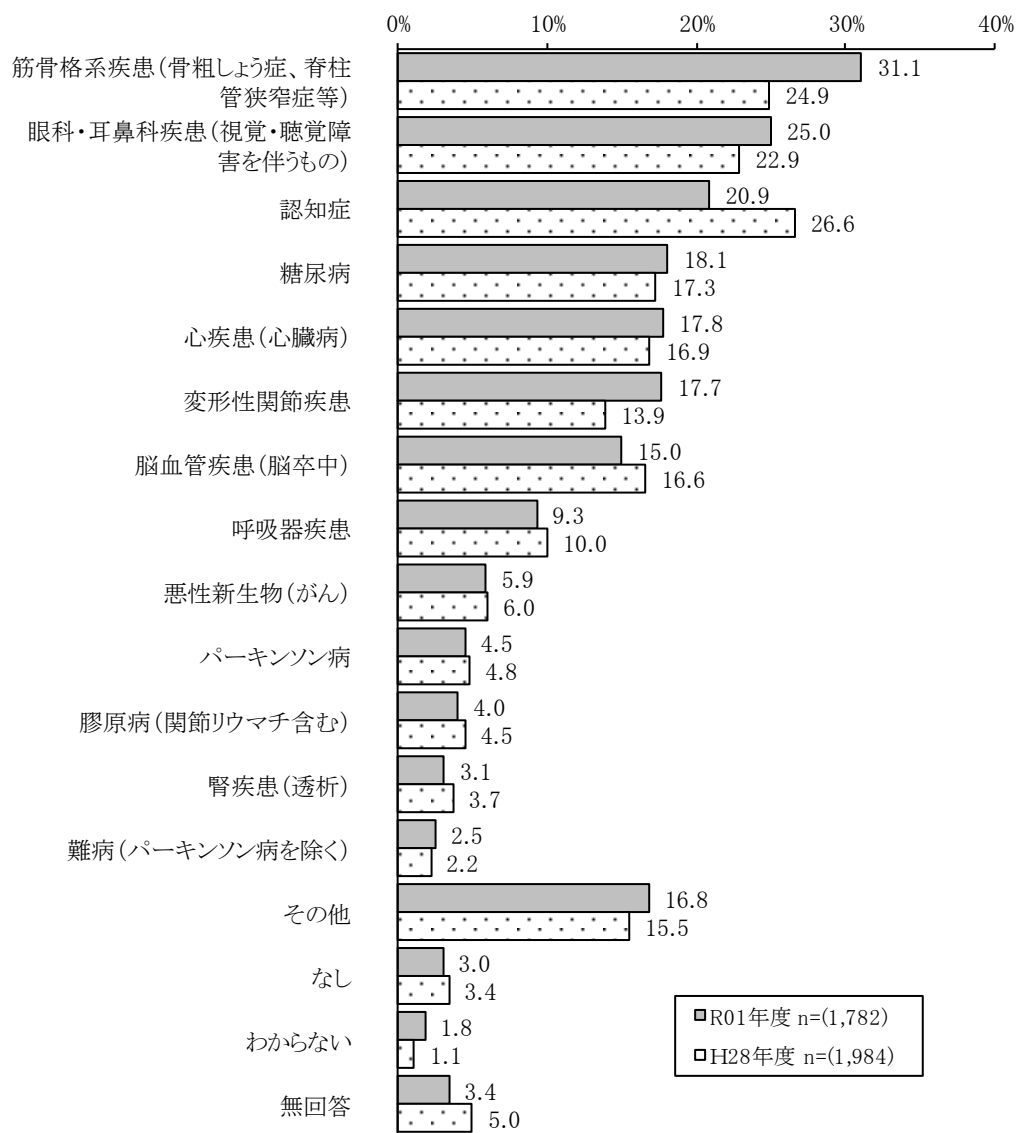
現時点での施設等への入所・入居検討状況については、「入所・入居は検討していない」(64.6%)が最も高かった。以下、「入所・入居を検討している」(18.4%)、「すでに入所・入居申し込みをしている」(5.2%)となっている。

前回調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」が6.9ポイント、「入所・入居を検討している」が2.6ポイント高く、「すでに入所・入居申し込みをしている」が9.9ポイント低くなっている。

(4) 現在抱えている傷病

問15 あなたが、現在抱えている傷病について、ご回答ください。  
(あてはまるものすべてに○)

図表4-4-1 現在抱えている傷病 全体



現在抱えている傷病については、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」（31.1％）が最も高かった。以下、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（25.0％）、「認知症」（20.9％）、「糖尿病」（18.1％）となっている。

前回調査と比較すると、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が6.2ポイント、「眼科・耳鼻科疾患（資格・聴覚障害を伴うもの）」が2.1ポイント、「変形性関節疾患」が3.8ポイント高く、「認知症」が5.7ポイント低くなっている。

(5) 現在、訪問診療を利用しているか

問16 あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。(○は1つ)

図表4-5-1 現在、訪問診療を利用しているか 全体



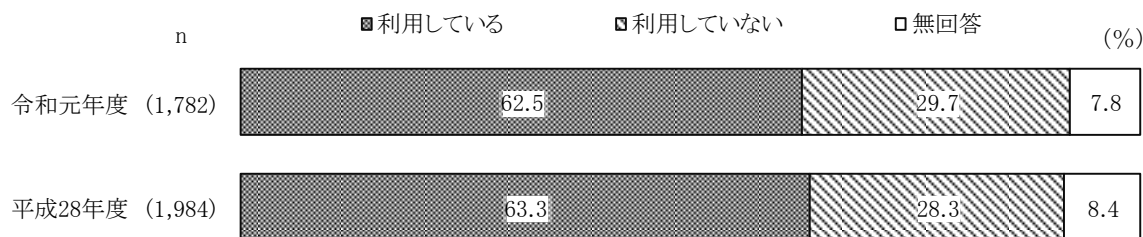
現在、訪問診療を利用しているかについては、「利用していない」が75.5%を占めていた。一方、「利用している」は18.3%となっている。

前回調査と比較すると、「利用していない」が2.9ポイント高く、「利用している」が1.1ポイント低くなっている。

(6) 現在の介護保険サービス利用状況（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）

問17 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか。(○を1つ)

図表4-6-1 現在の介護保険サービス利用状況（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外） 全体



現在の介護保険サービス利用状況（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）については、「利用している」が62.5%を占めていた。一方、「利用していない」は29.7%となっている。

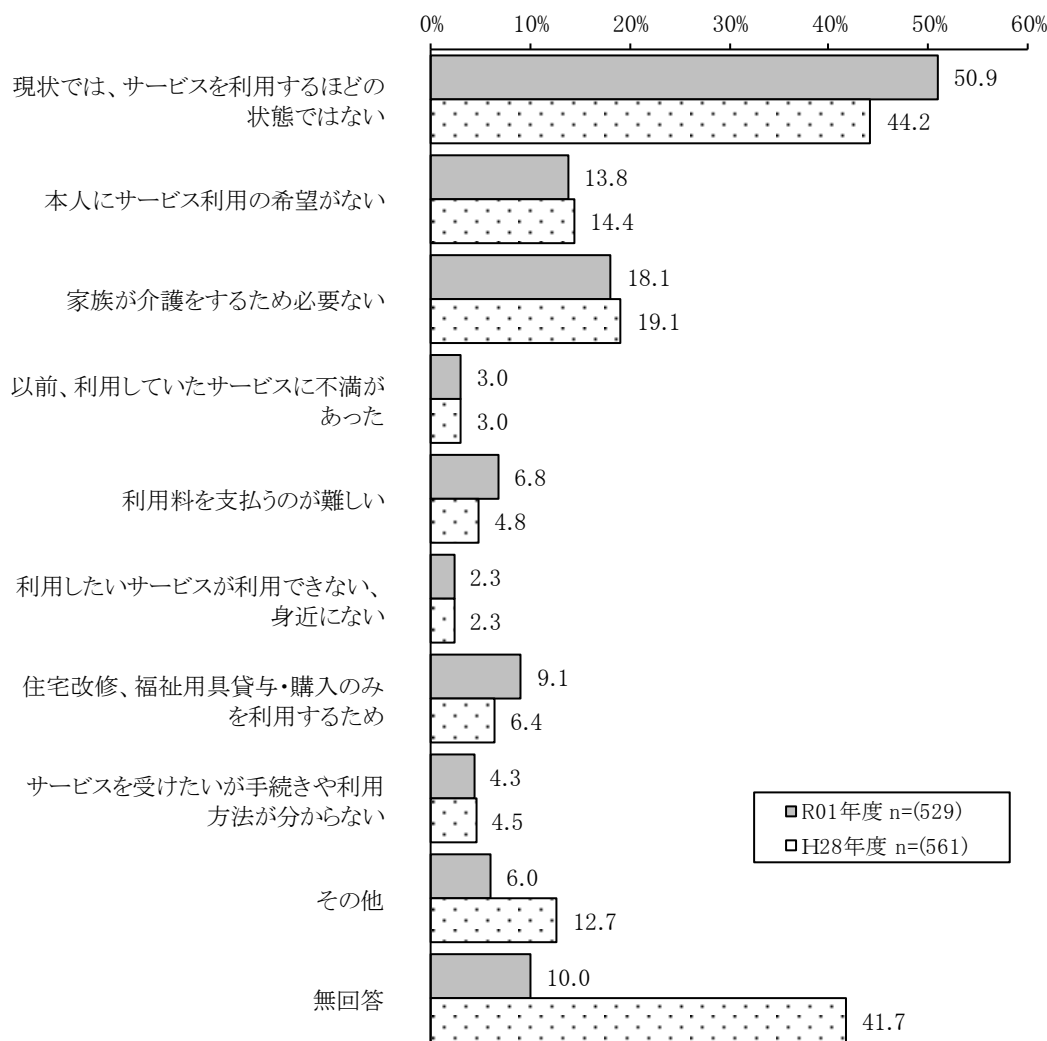
前回調査と比較すると、「利用していない」が1.4ポイント高く、「利用している」が0.8ポイント低くなっている。

(7) 介護保険サービスを利用していない理由

【問17で「2. 利用していない」と回答した人のみお答え下さい。

問18 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表4-7-1 介護保険サービスを利用していない理由 全体



介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(50.9%)が最も高かった。以下、「家族が介護をするため必要ない」(18.1%)、「本人にサービス利用の希望がない」(13.8%)、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」(9.1%)となっている。

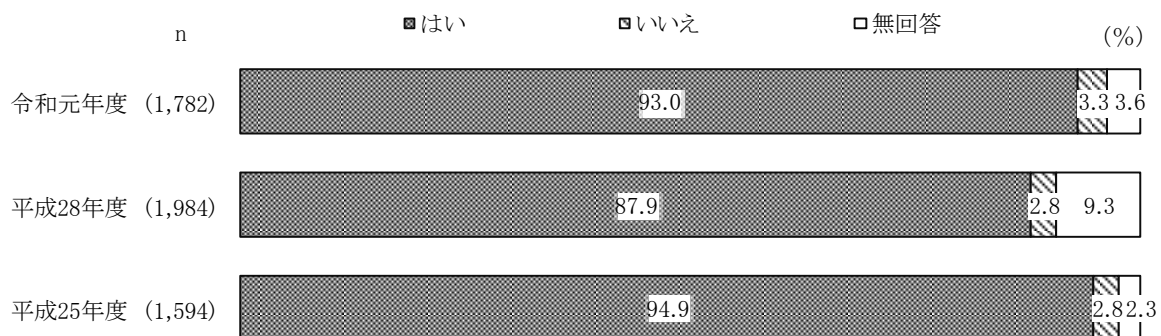
前回調査と比較すると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が6.7ポイント、「利用料を払うのが難しい」が2.0ポイント、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が2.7ポイント高く、「その他」が6.7ポイント低くなっている。

## 第4章 在宅サービス利用者実態調査

### (8) かかりつけ医がいるか

問19 あなたには、かかりつけ医がいますか。(○を1つ)

図表4-8-1 かかりつけ医がいるか 全体



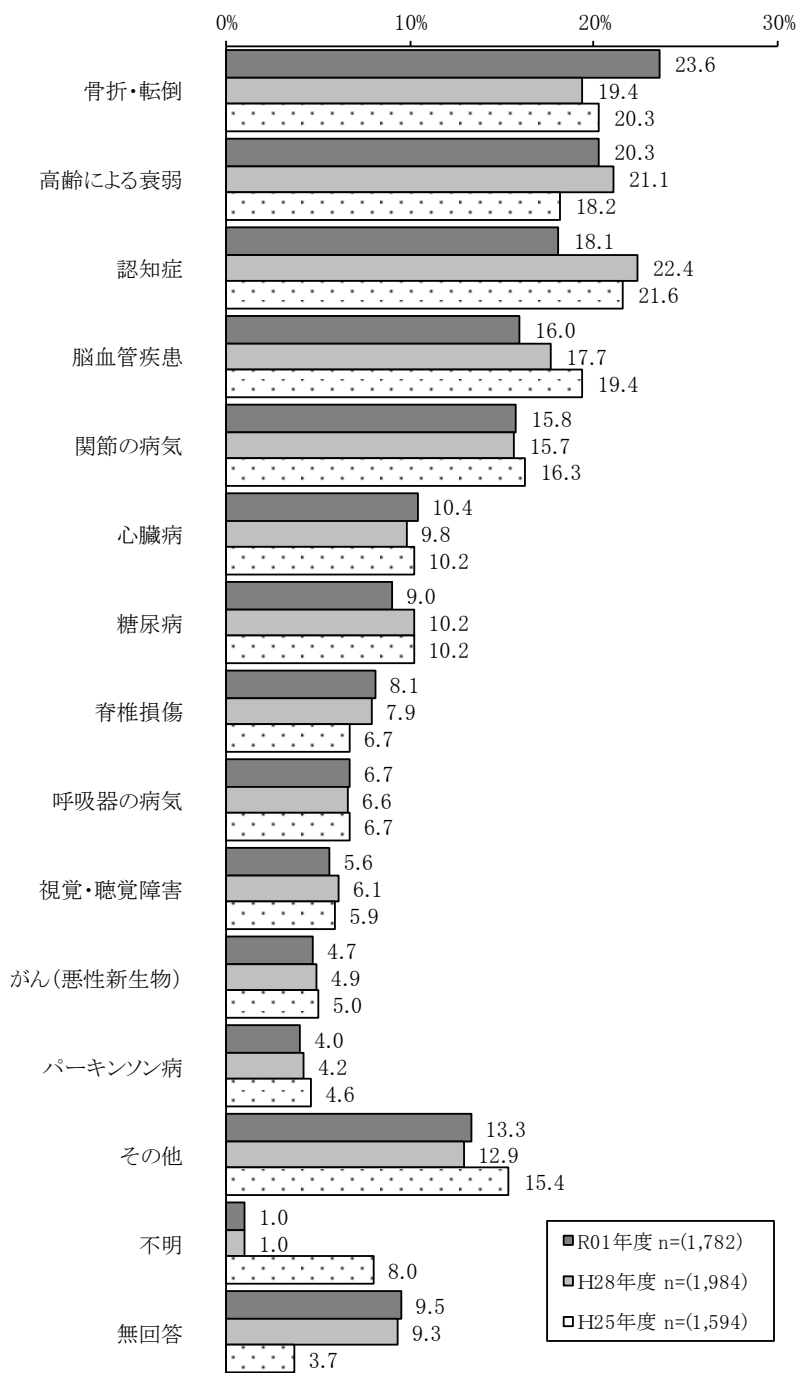
かかりつけ医がいるかについては、「はい」が93.0%を占めていた。一方、「いいえ」は3.3%となっている。

前回調査と比較すると、「はい」が5.1ポイント高くなっている。

(9) 介護が必要になった主な原因

問20 介護が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表4-9-1 介護が必要になった主な原因 全体



介護が必要になった主な原因については、「骨折・転倒」(23.6%)が最も高かった。以下、「高齢による衰弱」(20.3%)、「認知症」(18.1%)、「脳血管疾患」(16.0%)となっている。

前回調査と比較すると、「骨折・転倒」が4.2ポイント高く、「認知症」が4.3ポイント、「脳血管疾患」が1.7ポイント、「糖尿病」が1.2ポイント低くなっている。

第4章 在宅サービス利用者実態調査

図表4-9-2 介護が必要になった主な原因 性別

(%)

	n	骨折・転倒	高齢による衰弱	認知症	脳血管疾患	関節の病気	心臓病	糖尿病	脊椎損傷	呼吸器の病気	視覚・聴覚障害	がん（悪性新生物）	パーキンソン病	その他	不明	無回答	
全体	1782	23.6	20.3	18.1	16.0	15.8	10.4	9.0	8.1	6.7	5.6	4.7	4.0	13.3	1.0	9.5	
性別	男性	663	15.8	19.6	17.9	24.0	8.4	12.2	13.4	8.0	9.5	7.4	6.8	5.9	13.7	1.4	8.3
	女性	1119	28.2	20.6	18.2	11.3	20.1	9.4	6.3	8.2	5.0	4.5	3.4	2.9	13.0	0.8	10.3

性別にみると、男性は「脳血管疾患」が24.0%で最も高く、以下「高齢による衰弱」（19.6%）、「認知症」（17.9%）、「骨折・転倒」（15.8%）、「その他」（13.7%）の順となっている。一方、女性は「骨折・転倒」が28.2%で最も高く、以下「高齢による衰弱」（20.6%）、「関節の病気」（20.1%）、「認知症」（18.2%）、「その他」（13.0%）の順となっている。

図表4-9-3 介護が必要になった主な原因 年齢別

(%)

	n	骨折・転倒	高齢による衰弱	認知症	脳血管疾患	関節の病気	心臓病	糖尿病	脊椎損傷	呼吸器の病気	視覚・聴覚障害	がん（悪性新生物）	パーキンソン病	その他	不明	無回答	
全体	1782	23.6	20.3	18.1	16.0	15.8	10.4	9.0	8.1	6.7	5.6	4.7	4.0	13.3	1.0	9.5	
年齢別	40～64歳	46	8.7	2.2	10.9	60.9	10.9	-	4.3	6.5	2.2	2.2	4.3	2.2	13.0	-	2.2
	65～69歳	69	8.7	5.8	8.7	34.8	11.6	4.3	20.3	11.6	4.3	5.8	8.7	2.9	24.6	1.4	5.8
	70～74歳	168	17.9	5.4	8.9	23.2	11.9	5.4	10.7	7.1	7.7	3.6	6.5	8.3	16.1	1.2	7.1
	75～79歳	338	24.0	7.4	16.0	19.5	17.8	8.0	9.5	9.8	7.1	3.3	6.5	6.5	16.3	1.5	10.1
	80～84歳	467	21.2	16.5	19.5	15.2	15.2	12.0	11.1	6.6	7.1	5.8	3.4	5.1	14.3	1.1	11.6
	85歳以上	694	28.8	35.3	21.9	8.2	16.9	13.1	6.1	8.4	6.5	7.2	3.7	1.3	9.4	0.7	9.4

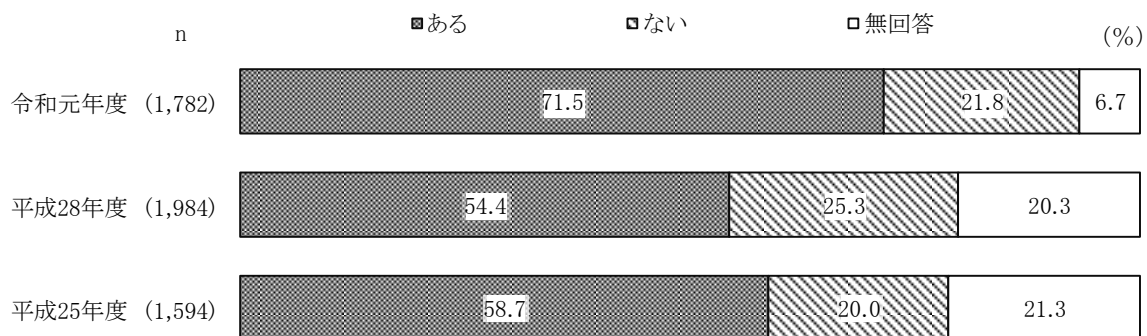
年齢別にみると、「骨折・転倒」「高齢による衰弱」「認知症」「関節の病気」「心臓病」は概ね高年齢層ほど高い傾向がみられる。これに対し、「脳血管疾患」は若年層ほど高い傾向がみられる。また、「糖尿病」「脊椎損傷」は65～69歳が20.3%、11.6%で最も高くなっている。



(10) 悩み事や心配事があるか

問21 生活の中で悩んでいた、心配になっていることはありますか。(○は1つ)

図表4-10-1 悩み事や心配事があるか 全体



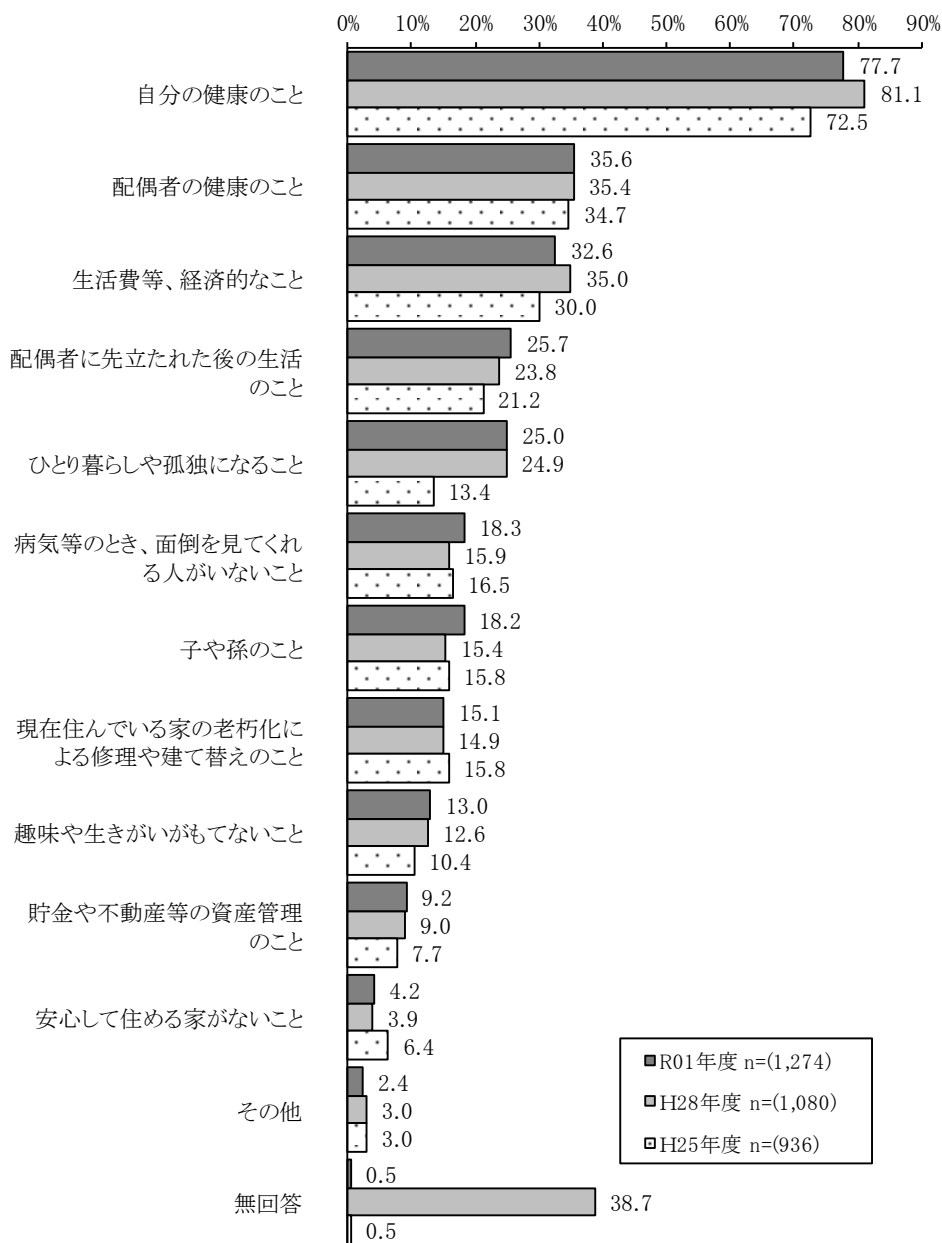
悩み事や心配事があるかについては、「ある」が71.5%を占めていた。一方、「ない」は21.8%となっている。

前回調査と比較すると、「ある」が17.1ポイント高くなっている。

(11) 悩み事・心配事の内容

【問21で「1. ある」と回答した人のみお答え下さい。  
問21-1 それは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表4-11-1 悩み事・心配事の内容 全体



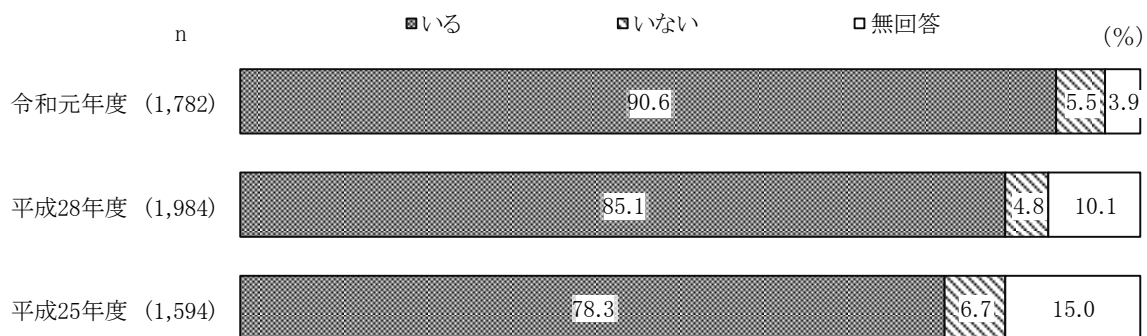
悩み事・心配事の内容については、「自分の健康のこと」(77.7%)が最も高かった。以下、「配偶者の健康のこと」(35.6%)、「生活費等、経済的なこと」(32.6%)、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」(25.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「配偶者に先立たれた後のこと」が1.9ポイント、「子や孫のこと」が2.8ポイント、「病気等のとき、面倒を見てくれる人がいないこと」が2.4ポイント高く、「自分の健康のこと」が3.4ポイント、「生活費等、経済的なこと」が2.4ポイント低くなっている。

(12) 相談相手はいるか

問22 生活をおくる上で、相談できる人はいますか。(○は1つ)

図表4-12-1 相談相手はいるか 全体

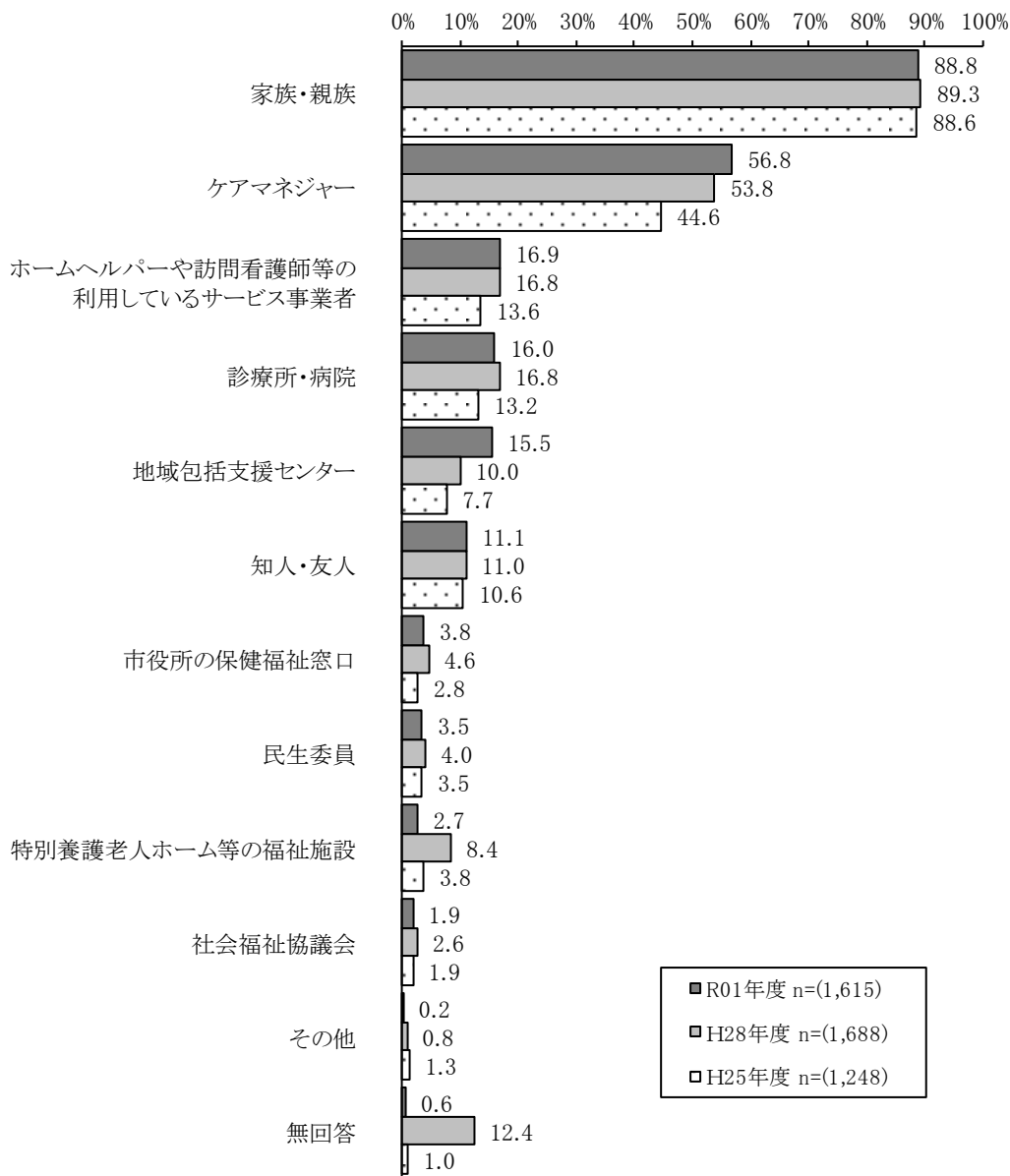


相談相手がいるかについては、「いる」は90.6%、「いない」は5.5%となっている。  
 前回調査と比較すると、「いる」が5.5ポイント高くなっている。

(13) 相談相手・場所

【問22で「1. いる」と回答した人のみお答え下さい。  
問22-1 それはだれ（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

図表4-13-1 相談相手・場所 全体



相談相手・場所については、「家族・親族」（88.8%）が最も高かった。以下、「ケアマネジャー」（56.8%）、「ホームヘルパーや訪問看護師等の利用しているサービス事業者」（16.9%）、「診療所・病院」（16.0%）となっている。

前回調査と比較すると、「ケアマネジャー」が3.0ポイント、「地域包括支援センター」が5.5ポイント高く、「特別養護老人ホーム等の福祉施設」が5.7ポイント低くなっている。

(14) 災害時に自宅から避難する場合、どなたかの支援を必要とするか

問23 あなたは災害時にご自宅から避難する場合、どなたかの支援を必要としますか。  
(○は1つ)

図表4-14-1 災害時に自宅から避難する場合、どなたかの支援を必要とするか 全体

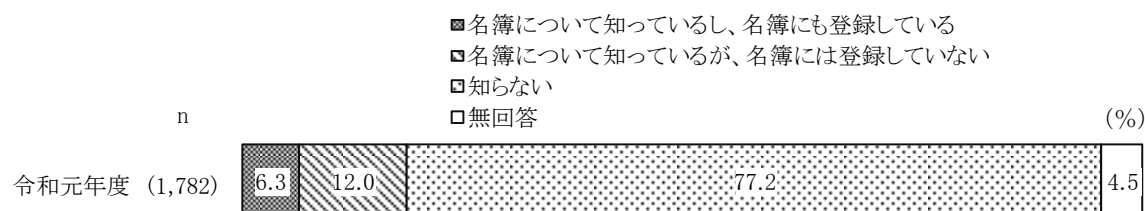


災害時に自宅から避難する場合どなたかの支援を必要とするかについては、「支援が必要だと思う」(69.9%)が最も高かった。以下、「特に支援は必要ないと思う」(12.2%)となっている。

(15) 災害時避難行動要支援者登録名簿を知っているか

問24 あなたは災害時避難行動要支援者登録名簿を知っていますか。(○は1つ)

図表4-15-1 災害時避難行動要支援者登録名簿を知っているか 全体



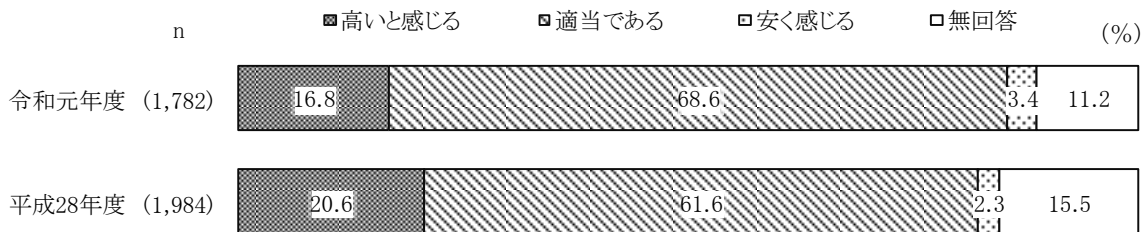
災害時避難行動要支援者登録名簿を知っているかについては、「知らない」(77.2%)が最も高かった。以下、「名簿について知っているが、名簿には登録していない」(12.0%)、「名簿について知っているし、名簿にも登録している」(6.3%)となっている。

## 5. 介護保険や座間市の保健福祉サービスについて

### (1) 利用している介護保険サービスの自己負担額を高いと感じるか

問25 利用している介護サービスの自己負担額は、サービスの質や量から見て高いと感じますか。(〇は1つ)

図表5-1-1 利用している介護保険サービスの自己負担額を高いと感じるか 全体



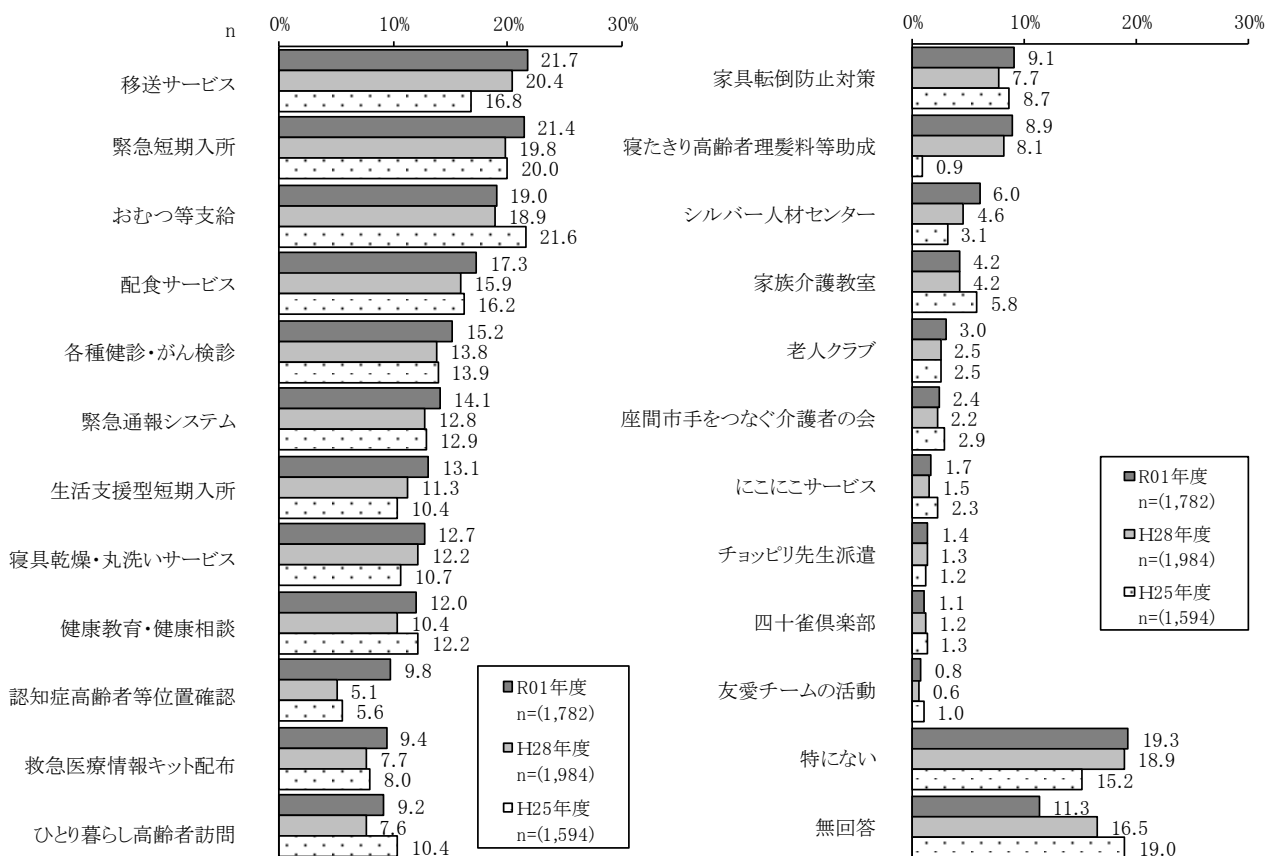
利用している介護サービスの自己負担額を高いと感じるかについては、「適当である」(68.6%)が最も高かった。以下、「高いと感じる」(16.8%)、「安く感じる」(3.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「適当である」が7.0ポイント高く、「高いと感じる」が3.8ポイント低くなっている。

(2) 今後利用したい市内の保健福祉サービス

問26 今後利用したい座間市の保健福祉サービスは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

図表5-2-1 今後利用したい市内の保健福祉サービス 全体



今後利用したい市内の保健福祉サービスについては、「移送サービス」(21.7%)が最も高かった。以下、「緊急短期入所」(21.4%)、「おむつ等支給」(19.0%)、「配食サービス」(17.3%)となっている。

前回調査と比較すると、「認知症高齢者等位置確認」が4.7ポイント高くなっている。

第4章 在宅サービス利用者実態調査

図表5-2-2 今後利用したい市内の保健福祉サービス 要支援・要介護度別

		(%)													
		n	移送サービス	緊急短期入所	おむつ等支給	配食サービス	各種健診・がん検診	緊急通報システム	生活支援型短期入所	寝具乾燥・丸洗いサービス	健康教育・健康相談	認知症高齢者等位置確認	救急医療情報キット配布	ひとり暮らし高齢者訪問	
	全体	1782	21.7	21.4	19.0	17.3	15.2	14.1	13.1	12.7	12.0	9.8	9.4	9.2	
要支援・介護度	要支援1	254	16.1	10.6	6.3	15.0	16.1	14.6	4.3	10.2	14.2	4.3	11.8	13.4	
	要支援2	377	21.2	15.9	7.2	17.2	15.9	17.2	9.3	10.1	15.4	5.0	6.9	13.0	
	要介護1	379	20.3	19.3	17.4	20.1	17.7	13.7	13.7	9.2	13.5	15.6	10.0	7.7	
	要介護2	430	25.8	23.7	23.5	15.8	15.1	11.4	15.3	15.1	9.8	10.9	9.8	8.4	
	要介護3	180	20.6	33.9	35.6	19.4	13.3	13.3	21.7	21.1	10.0	15.6	10.6	6.7	
	要介護4	105	22.9	37.1	39.0	18.1	9.5	18.1	20.0	17.1	8.6	9.5	8.6	3.8	
	要介護5	57	28.1	33.3	40.4	14.0	7.0	10.5	17.5	12.3	-	1.8	5.3	-	

		(%)													
		n	家具転倒防止対策	寝たきり高齢者理髪料等助成	シルバー人材センター	家族介護教室	老人クラブ	座間市手をつなぐ介護者の会	にこにこサービス	チョンピリ先生派遣	四十雀倶楽部	友愛チームの活動	特にない	無回答	
	全体	1782	9.1	8.9	6.0	4.2	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1	0.8	19.3	11.3	
要支援・介護度	要支援1	254	10.2	4.3	8.7	3.1	4.3	3.1	2.0	2.4	1.2	1.6	20.1	14.2	
	要支援2	377	11.1	6.1	9.3	2.4	4.5	2.7	2.1	2.4	2.9	0.8	19.6	11.4	
	要介護1	379	7.1	8.2	5.3	5.0	1.8	2.1	2.1	0.5	0.5	-	21.1	12.7	
	要介護2	430	8.1	7.7	4.9	3.5	1.4	1.9	1.9	1.2	0.7	0.7	19.8	8.1	
	要介護3	180	10.6	12.8	2.2	7.2	5.0	2.8	-	1.1	-	2.2	19.4	11.7	
	要介護4	105	9.5	18.1	2.9	9.5	2.9	2.9	1.0	1.0	-	-	10.5	7.6	
	要介護5	57	5.3	31.6	3.5	1.8	-	-	-	-	-	-	14.0	17.5	

要支援・要介護別にみると、「移送サービス」は要介護5が28.1%で最も高く、次いで要介護2(25.8%)、要介護4(22.9%)の順で、「緊急短期入所」は要介護4が37.1%で最も高く、次いで要介護3(33.9%)、要介護5(33.3%)となっている。

また、「おむつ等支給」は要介護5(40.4%)、「配食サービス」は要介護1(20.1%)、「各種健診・がん検診」は要介護1(17.7%)、「緊急通報システム」は要介護4(18.1%)、「生活支援型短期入所」は要介護3(21.7%)でそれぞれ最も高くなっている。



図表5-2-3 今後利用したい市内の保健福祉サービス 家族構成別

		n	移送サービス	緊急短期入所	おむつ等支給	配食サービス	各種健診・がん検診	緊急通報システム	生活支援型短期入所	寝具乾燥・丸洗いサービス	健康教育・健康相談	認知症高齢者等位置確認	救急医療情報キット配布	ひとり暮らし高齢者訪問
	全体	1782	21.7	21.4	19.0	17.3	15.2	14.1	13.1	12.7	12.0	9.8	9.4	9.2
家族構成	単身世帯	479	22.3	14.6	10.0	19.2	15.7	21.5	10.2	14.0	12.7	7.3	9.2	21.7
	夫婦のみ世帯	570	24.4	27.0	22.6	21.4	16.7	14.9	16.5	13.9	11.8	13.9	10.7	5.4
	その他	661	19.5	22.1	22.7	13.8	14.1	8.8	13.2	12.0	11.6	8.8	8.8	3.3

		n	家具転倒防止対策	寝たきり高齢者理髪料等助成	シルバー人材センター	家族介護教室	老人クラブ	座間市手をつなぐ介護者の会	にこにこサービス	チョッピリ先生派遣	四十雀倶楽部	友愛チームの活動	特にない	無回答
	全体	1782	9.1	8.9	6.0	4.2	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1	0.8	19.3	11.3
家族構成	単身世帯	479	10.2	5.4	9.6	1.7	4.2	2.3	2.5	1.7	1.7	0.8	17.1	10.0
	夫婦のみ世帯	570	11.1	10.2	5.8	5.8	3.2	2.3	1.6	1.4	1.1	1.2	17.2	11.1
	その他	661	7.0	10.7	4.1	4.7	2.0	2.4	1.4	1.4	0.8	0.5	23.8	9.2

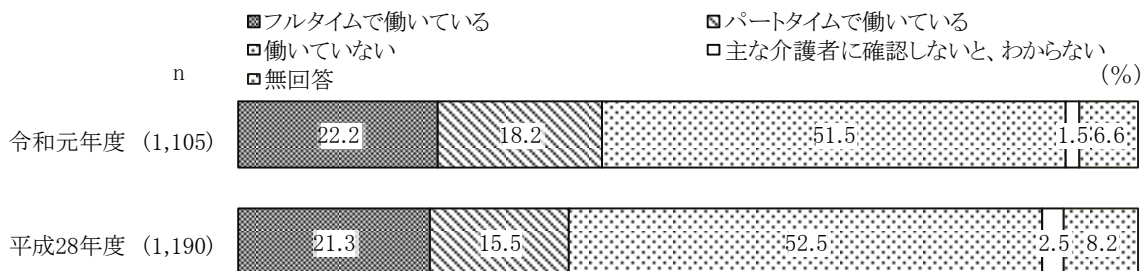
家族構成別にみると、単身世帯は「移送サービス」が22.3%で最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者訪問」(21.7%)、「緊急通報システム」(21.5%)、「配食サービス」(19.2%)、「特にない」(17.1%)の順となっている。これに対し、夫婦のみ世帯は「緊急短期入所」が27.0%で最も高く、次いで「移送サービス」(24.4%)、「おむつ等支給」(22.6%)、「配食サービス」(21.4%)、「特にない」(17.2%)の順となっている。また、その他では「特にない」が23.8%で最も高く、次いで「おむつ等支給」(22.7%)、「緊急短期入所」(22.1%)、「移送サービス」(19.5%)、「各種健診・がん検診」(14.1%)の順となっている。

## 6. 介護と仕事の両立について

### (1) 主な介護者の現在の勤務形態

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

図表6-1-1 主な介護者の現在の勤務形態 全体



主な介護者の現在の勤務形態については、「働いていない」(51.5%)が最も高かった。以下、「フルタイムで働いている」(22.2%)、「パートタイムで働いている」(18.2%)、「主な介護者に確認しないと、わからない」(1.5%)となっている。

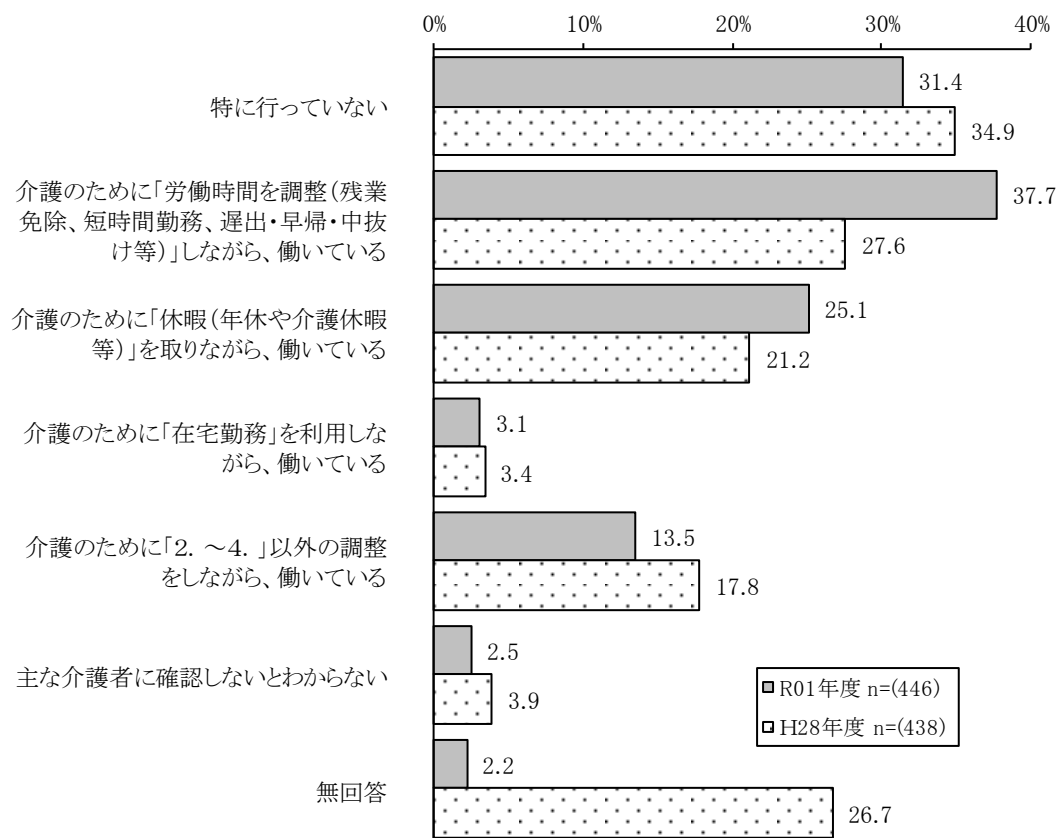
前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」が0.9ポイント、「パートタイムで働いている」が2.7ポイント高く、「働いていない」が1.0ポイント低くなっている。

(2) 主な介護者が介護する際にどんな働き方の調整をしているか

【問1で「1. 2.」と回答した方にお伺いします】

問2 主な介護者の方は、介護するにあたって、何か働き方について調整等をしていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

図表6-2-1 主な介護者が介護する際どんな働き方の調整をしているか 全体



主な介護者が介護する際にどんな働き方の調整等をしているかについては、「介護のために『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」（37.7%）が最も高かった。以下、「特に行っていない」（31.4%）、「介護のために『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」（25.1%）、「介護のために『2.～4.』以外の調整をしながら、働いている」（13.5%）となっている。

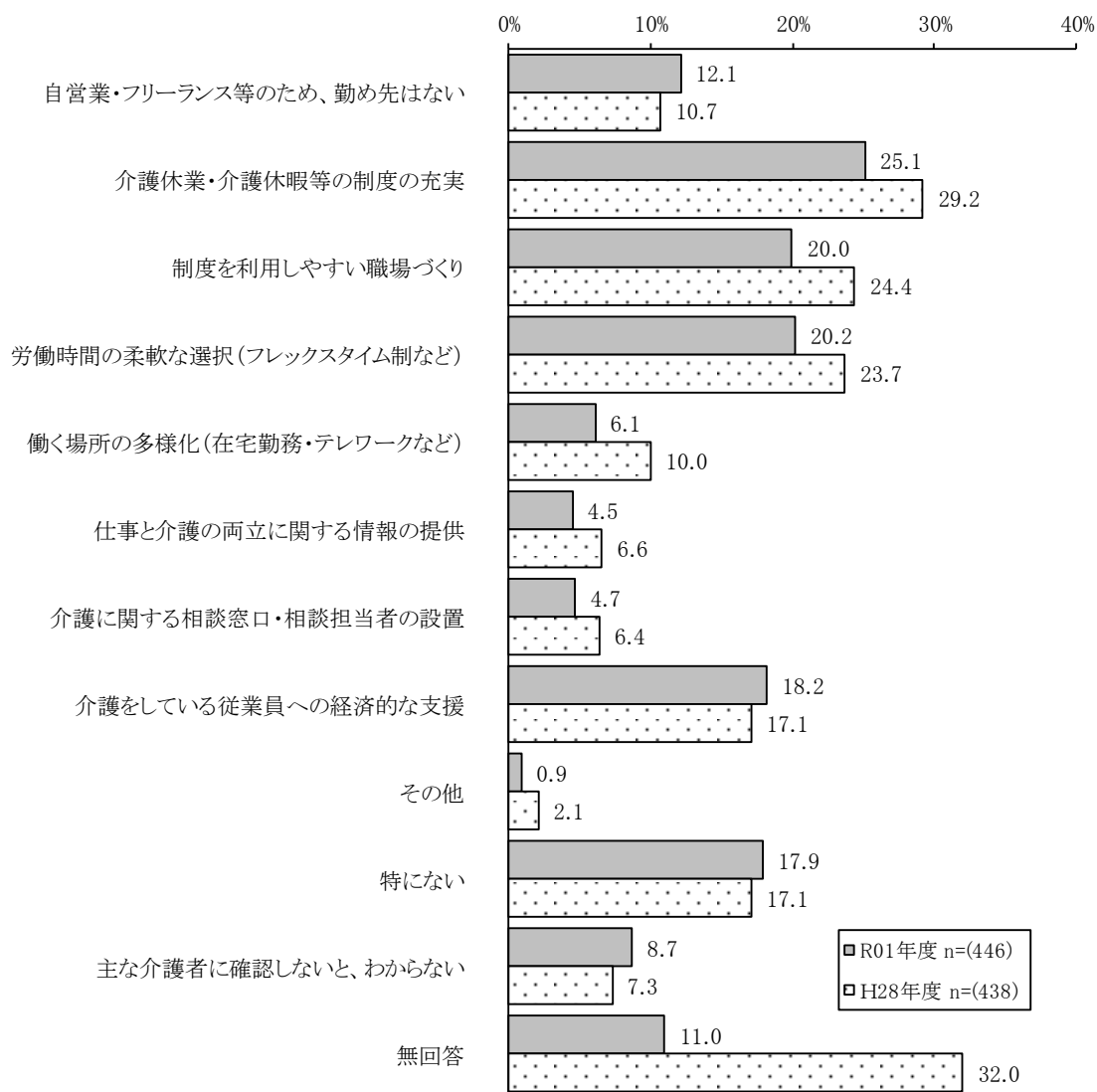
前回調査と比較すると、「介護のために『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が10.1ポイント高く、「介護のため、『2.～4.』以外の調整をしながら、働いている」が4.3ポイント低くなっている。

(3) 主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援

【問1で「1. 2.」と回答した方にお伺いします】

問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで選択可)

図表6-3-1 主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援 全体



主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(25.1%)が最も高かった。以下、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」(20.2%)、「制度を利用しやすい職場づくり」(20.0%)、「介護をしている従業員への経済的な支援」(18.2%)となっている。

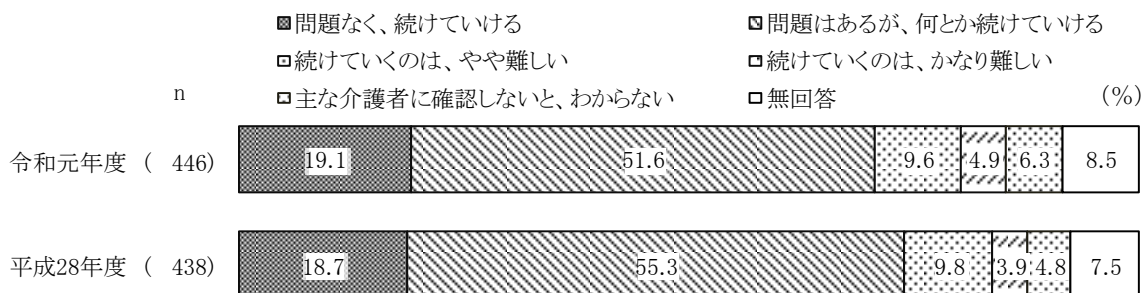
前回調査と比較すると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が4.1ポイント、「制度を利用しやすい職場づくり」が4.4ポイント、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が3.5ポイント、「働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)」が3.9ポイント、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」が2.1ポイント低くなっている。

(4) 今後も働きながら介護を続けていけそうか

【問1で「1. 2.」と回答した方にお伺いします】

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

図表6-4-1 今後も働きながら介護を続けていけそうか 全体



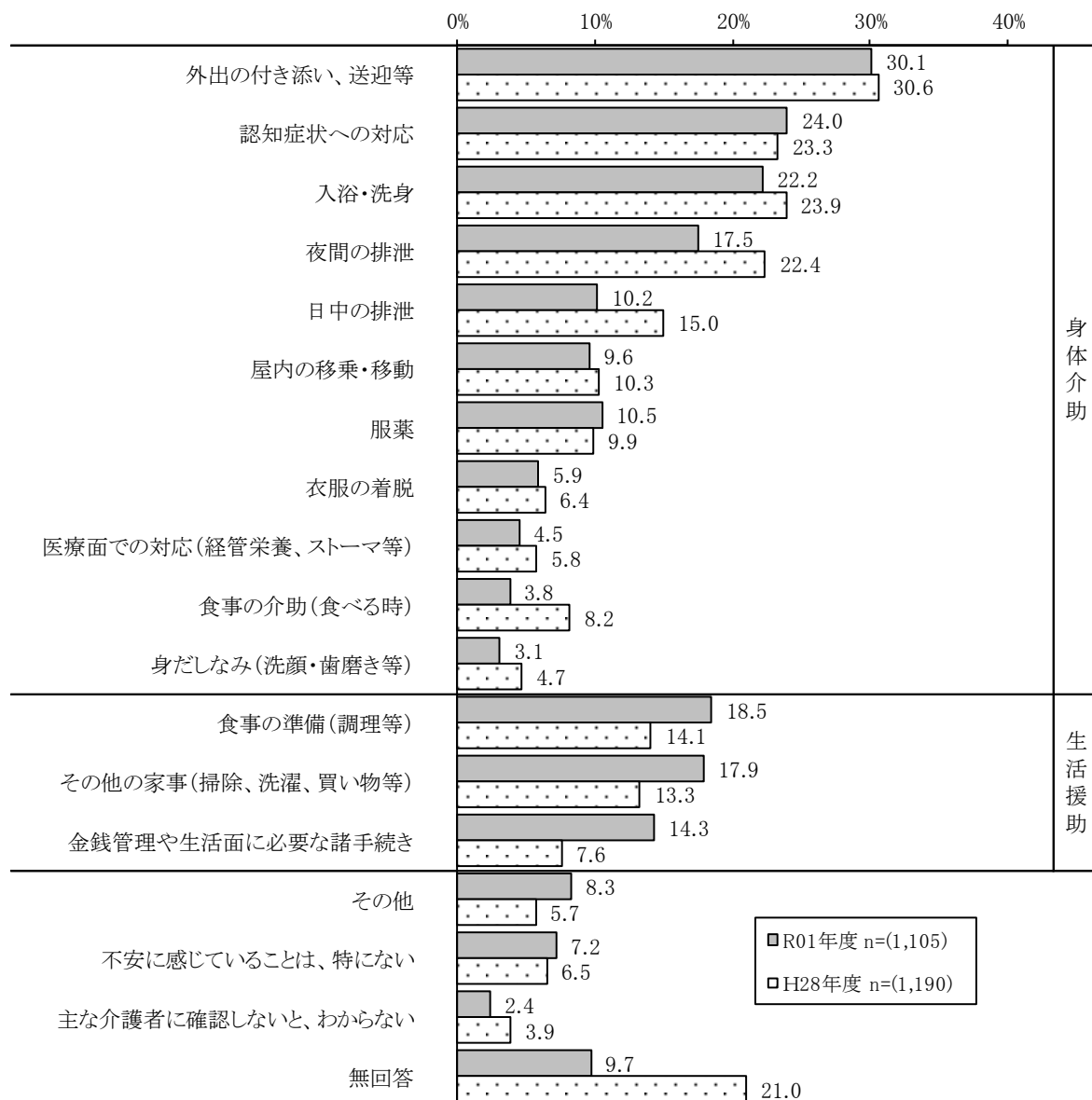
今後も働きながら介護を続けていけそうかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」(51.6%)が最も高かった。以下、「問題なく、続けていける」(19.1%)、「続けていくのは、やや難しい」(9.6%)、「主な介護者に確認しないと、わからない」(6.3%)となっている。

前回調査と比較すると、「主な介護者に確認しないと、わからない」が1.5ポイント高く、「問題はあるが、何とか続けていける」が3.7ポイント低くなっている。

(5) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（3つまで選択可）

図表6-5-1 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等 全体



現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等については、「外出の付き添い、送迎等」(30.1%)が最も高かった。以下、「認知症状への対応」(24.0%)、「入浴・洗身」(22.2%)、「夜間の排泄」(17.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「夜間の排泄」が4.9ポイント、「日中の排泄」が4.8ポイント、「食事の介助(食べる時)」が4.4ポイント、「入浴・洗身」が1.7ポイント低くなっている。

## 7. 自由回答

介護保険や高齢者保健福祉のことで、改善すべきことや要望があれば、自由にご記入ください。

介護保険や高齢者保健福祉のことについて、260人からの回答があった。大分類ごとに、主な意見を示す。なお、内容は意見の趣旨を損なわないよう一部要約したものもある。

市・行政への要望	介護保険料・経済的負担感	相談・不安	サービスの充実	介護人材	情報提供	介護保険制度全般	介護者負担	施設の整備	保健・医療全般	その他
47	34	27	20	19	19	17	16	10	7	44

## 【市・行政への要望】

- ・通院で介護タクシーを利用しているがタクシー券がまったく足りていないので困っています。車イス利用中のため、通常のタクシー等は利用出来ないため、交通費がかなりかかるので困る。
- ・座間市は公的な介護老人施設が少ないと感じる。相模原市や大和市に比べて人口が少ないから仕方無いのかも。有料ホームは多く有るが入所料が高く金銭的に無理と思う。市は居宅介護を進めているのはよく分るが居宅介護が無理になる日が必ずくると思う。公的な介護施設を増やしていただきたいと思います。使われて無い高校や統合して空いた建物等を利用し老人施設を作ったら良いと思います。とにかく数を増やして頂きたい。
- ・介護保険課に確認したら、地域包括センターに丸投げ。もう少し、血の通った対応を願いたい。これから介護人材が足りなくなるので市の職員が率先して行ってほしい。
- ・ドライバーも車もないため移動はすべてタクシーです。現在のタクシー券では通院（往復2000円位）費用にも不足します。発症した12年前と比較すると交付額が大幅に低下しております。年金生活ですので是非ともご一考下さい。（車があり奥さんが運転出来る方と同一ではおかしいと思います。）
- ・1. 介護保険金をもう少し安くしてほしい。2. 紙パンツに対する補助金のハードルを下げてください。3. 市役所に対し、各提出手続等をもっと簡単にしてほしい。（先に提出書類を渡して記入したものを持って行ける様に！）

### 【介護保険料・経済的負担感】

- ・生活保護を受けています。主人と2人暮らしで、私がかげが、病気の時に一時ステイに入居させますと、その時の費用、私にも費用がかかりますので、いつもの金額でいっぱいなのに負担が増えますのでなるべく使用しないようにと努力して日々暮らしています。その辺をもう一度よく見直して下さい。よろしくお願いします。
- ・親の生活を支援する為の費用、時間が子育て世代（世帯）の大きな負担となっている。それが原因で子育て世帯が壊れていることもあります。要介護者になってしまう前の高齢者の方々への近い将来に向けて準備しておくべきことを考える機会や、健康維持の取組み等をもっとPRすべきです。正直なところ、私はもっと自分の子供との時間を重んじたいし、子供たちに遣うべきお金を残したい！（子育て真っ最中の母）
- ・現在デイサービスを利用しているが、介護の認定が要介護から要支援になったら、利用料が高くなった。要支援でかえって手がかからなくなったように思うが高くなる利用システムがおかしいと感じる。同じ場所を同じように利用している場合、皆同じ利用料にしてほしい。
- ・介護保険料が高い。サービスを利用しての1割負担も、年金生活者には高いと思う。
- ・今の介護制度では、金銭的に不安を感じる。ひどくなった場合、仕事をやめるという事もありうるし、金銭は個々でとなると不安が・・・ある。又、座間市は他の市と比べ選べないし、使用したくても使うことができない場合もある。・ケアマネジャーさんによって対応に差があるようだ。（母の担当の方は良い方ですが）・介護する人、される人が良い市と思えるようになるといいと思います。・子供もですが、介護の面も良くなってほしい。・タクシー利用制度や、バスの本数を多くしてほしい。（車がないので困っている）

### 【相談・不安】

- ・万一身体の働きや動きが鈍くなったり自由を失ったりした場合何処の誰に連絡したら良いか。直ちに収容して貰えるのか。空室待ちか。収容に時間が掛かれば、命が持つのか。
- ・入院中に要支援2と言われ生活をしているが母と子の2人生活で仕事をしながらほぼ1人で母が生活をしていくのはつらすぎます。点数の関係でデイサービスも週2回までとか訪問リハも1時間までとか制限がありすぎる。私も1人娘で生活をしていくには仕事をやめることは出来ない現状で歩けない母を1人家においておくのは正直心配と不安で仕方ないです。もっと市やケアマネジャーの方のフォローがほしい。全ての家族が一緒だとは思ってほしくないしケアが足りなさすぎる。相談を出来るような環境をもっと作ってもらわないと私たちは不安で不安で仕方ないです。
- ・介護者である自分の健康面において不安があり仕事が出来ず母の入所で母の年金がほとんど使われ、生活ができない。県営住宅に申し込んでも当選は難しく、金銭的にも生きていく事が難しい。住居などの支援なども含めた対策が欲しい。介護者は死を選ぶしかないのか。
- ・1ヶ月1度の検診を受けないと薬を貰えません。歩行困難のため不安を感じます。
- ・1.（今78才寝たきり老人です）年を増すごとにこの後はどうなるのだろうと不安です。今は（85才の夫の手を借りて、食事のこと排便のことを手助けをして貰い助かっていますが、もし夫が先に死んだらと思うと心配です。2. 介護施設に入るにしても、安心出来る福祉施設があるのかどうかに関心があります。もしそうであれば市の方で案内していただければいいのにと考えております。3. よろしく願い致します。早目の入所をしたいと考えております。



**【サービスの充実】**

- ・今、デイサービス、体操を利用しています。皆さん1回500円のところ、主人は1000円位払っています。少し高すぎると思います。コミュニティバスの本数が10月ごろから減りました。神奈中バスと時間が重なっているからと思いますが、座間総合病院に行く時など神奈中バスと時間をずらして本数を増やしていただけたらうれしいです。
- ・現在デイサービスを利用していますがとてもよい環境ではなくそのため祖母の痴ほうも進んでいますが、ケアマネジャーより費用を考えるとそこしかないと言われていました。特養も入れず、前にいたよいデイサービスは費用の都合で戻れず。ただ祖母がおとろえるのを見ているだけです。もっと質のよいデイサービスを増やして欲しいです。もっと介護にかかる費用を安くしてほしいです。
- ・介護保険を使ってのサービス利用に他市との違いを感じています。例えば福祉器具も利用者が実際に使ってみないとわからないようなものでもお試し利用ができないという点など。今後在宅介護が増えることを考えたならば柔軟な対応をしても良いのではないのでしょうか。
- ・ショートサービスで、一日まったく運動をしてくれない。屋内に場所が無いなら外へ散歩を20分ぐらいで良いからぜひお願いします。
- ・介護サービスは色々ありますが当人が望むものと一致せず。必要なサービスが受けられない。ケアマネジャーは月一回やって来て翌月の予定を作成していきませんがたった月1回数十分の面談だけで済むことなのではないのでしょうか。真の福祉サービスってどんなことですか。

**【介護人材】**

- ・私が骨折した時、ケアマネジャーさんに、お手伝い頂き、大変侮辱の言葉を頂き、益々、精神面、身体面に打撃を受け立ちあがる事が出来なく、市長さんに訴えようか悶々とした日々でした。支援ではなく、傷つけられることばかりでした。理由は、骨折で、ベットから起き上がりが難しく、楽天さんからかりて、起き上がっていて、少しは、良いかなと思う頃、楽天さんがまだ使いますよねとたずねられ、もう少し欲しいとお願いしたらケアマネジャーさんが、何と税金のむだ使いをすると言われ、びっくりしました。ずっと税金を払い続けているのに、くやしくて涙が出ました。訪問もほとんど来られると、私の病いについて「ワアー」こわい、複雑骨折なんてと、くるたびいわれて、病人は悲しい思いばかりしておりました。もっとケアマネジャーさんの病人に対する対応の教育をして欲しいと思います。上から目線はいけないと思います。
- ・現在ヘルパーさんに訪問していただいています時間が短かくてもう少し長くしてほしい。45分ではとても大変そうです。
- ・デイサービスを利用させて頂いてますが、送迎の時に玄関まで付き添って下さると聞いていたのですが、人によっては車を下ろしたらそのまま付き添わず見てるだけの方が居るので心配です。我家の住居は階段を10段程登らないと玄関ではないので、万一手すりですべて落ちたらと不安になります。ケアマネジャーさんにもお話してますが人が度々変わったりするので、その都度注意して頂くのも気が引けてしまい言えなくなってしまうので、出来れば玄関迄と統一して頂けると助かります。
- ・現在、通わせていただいているデイサービスのスタッフが人によってすぐいなくなる。少ない人数で、スタッフ頑張られている様子に申し分けなく感じることもある。
- ・介護現場で働く側の賃金を上げないと介護サービスの内容、質が上がるはずがない。低すぎる。現場で働く人たちの意識を上げる為にはもっと賃金を上げる必要がある。

## 第4章 在宅サービス利用者実態調査

### 【情報提供】

- ・要介護者が、1人で在宅している際に緊急の状態を知る方法がよく分かりません。メールの登録はしていますが、本人は気づかないだろうと思うので、耳が遠かったり、新しい機器に不慣れでも、必要な情報を得らえる手段があれば、周知をして欲しい、もしくは、なにか手段を作って欲しい、と感じています。緊急時に本人が気づかないのではというのが、不安に思うところです。しかし、現在、ケアマネジャーさんはじめ、皆さんには良くしていただき介護者は、なんとか仕事を続けながら生活を続けられています。毎日の支援はありがたく、感謝致しております。
- ・保健福祉サービスの内容について、利用したいけれども、詳細について、判らない。サービスを上手に利用して、少しでも快適な生活を送りたいと思っています。
- ・災害時避難行動要支援者登録名簿があるなんて全く知らなかった。
- ・座間市の保健福祉のサービスは余り知らないのですが、その都度ケアマネジャーにお聞きするのですがよくわかりません。福祉タクシーはいつでも使用する事が出来ますか。認知症が進んだら、どちらへ相談すればいいのでしょうか。
- ・介護をしている家族です。以前、地域包括支援センターに電話をし、他に良い事業所があれば教えて欲しいと相談したのですが「分かりません」と言われました。もっと、色々調べたりして教えていただきたいかったです。困っているから電話をしたのですから。もっと色々な情報を集めておくべきだと思います。

### 【介護保険制度全般】

- ・現在独り暮らしをしています。いろいろな書類がきますが理解ができません。出来れば聞きとりでやって欲しいと思います。ポストまで歩けないため、期日までに送れませんでした。
- ・希望した時点ですぐに施設に入所できないので、もし体が動かなくなった時に入所までの期間困ります。他の家族もいて介護のみを行っているわけではないので、介護する側の健康が維持できなくなる。入所が出来ないのであれば優先的にデイサービスを利用できるなどのしくみが必要では。
- ・介護認定更新はいきなり要支援に変更することはやめて欲しい。
- ・介護認定があいまいなことが気になります。健康状態が変わらないのに介護度が下がったりするのはおかしいと思います。
- ・いつも色々お世話になっています。ちょっと感じる事なのですが、介護認定の件ですが市役所の方から、見える調査員の調査内容が、人によってだいぶ違う事によるかどうか、解かりかねますが、査定に納得出来ない事が有りました。その後、ケアマネジャーが、再申請して下さり、査定が変わったりが有りました。

### 【介護者負担】

- ・両親の状態が現在のままであれば問題なく、続けて介護することが可能であるが、これからそうでなくなる（悪くなる）なら、仕事と介護の両立は無理だと思う。
- ・寝たきりに近づいているので、施設への入所を希望しているが。現状ではギブアップしている。ケアマネジャー様のお蔭でなんとか日暮している。(ショートステイなど)
- ・高齢者要介護4と5の2人を1人でみることになり、24時間、仕事をせずに生活できるなら、全く苦痛ではないが、仕事にでないと自分と家族の生活は守れない。そういう人達の経済的支援や長時間頼めるヘルパーがいたら、すごく救われると思う。

- ・現在在宅介護を推奨しているのでしょうか。在宅での介護は限界もありますが施設に入所した方がお金もかからないような気がします。ロングで泊まりに行き体調が悪くなり入院し施設に入所する事になりました。これでよかったかはわかりませんが車いすでの在宅介護は厳しいものがあります。毎日のように昼食を食べさせに施設に行っています。介護職員も手が足りないようですし心配もあります。
- ・介護認定について、今要介護です。半年ごとに更新が2～3年続いています。要支援になると申請し直しています。昨年夏も要支援2になりリハビリデイサービスに週3回行っていましたが週2回になりました。次の更新までの期間が4年後でした。不安になり再申請しました。要介護1になりました。82才になってまだ回復すると思いますが、今の状態を維持するのがやっとです。介護してもらったり、介護した事がない方たちが決めているのでしょうか。介護される方介護する人のことと教えてください。半年ごとの更新で手続きの煩わしさ（診断にきていただいたり病院に行っても問診表を書いたり）半年ごとに申請し再申請すると年に何回もになり負担に感じます。改善して下さい。

### 【施設の整備】

- ・相模が丘在中ですが、この地域には（入口が多い）グループホーム施設が無く困る。増やす事は出来ないのでしょうか。
- ・小規模多機能型居宅介護をやっている所が少なすぎる。（あっても毎日通えないと言われました）。認知症の施設も大和市と比べてかなり少ない。

### 【保健・医療全般】

- ・視力が落ちてきているので目の方の介護はないですか。弟は66才で一人で住んでいるので心配です。（右足膝下切断）私と主人二人で病院に連れて行きます。私（姉）は73才、主人74才なので大変です。
- ・緊急の時（介護者）が入院などで短期入所の枠を増してほしい。集団がん検診（胃など）。受診は難しいので病院で受診できると嬉しい。
- ・2ヵ月に1回通院がありますが、歩行器利用で外出の際、車乗り換えが大変困難な為、車イスで乗車可能な車を貸し出ししてほしい

### 【その他】

- ・お疲れ様です8年位前のことですが、夫が小田急沿線でいなくなり（電車の中で）最寄りの交番に行きましたところ私の住居が座間なのでそちらの交番に行ってくださいと言われました。今でもそうなのでしょうか。交番での線引き、私達にとって交番はいつでも駆け込める所ではないのでしょうか。
- ・アンケートの内容が、難しくてわからない所がありました。専門の用語など
- ・別紙の説明がどのようなことなのか理解できない。アンケートの設問が難しい。
- ・特定施設に入居いたしておりますので全てにお答えできずよろしくお願い致します。
- ・1人生活でわからない。62才から20年間生活しています。

